Empowered by Innovation NEC

2011年度（12年3月期）
第2四半期累計期間 決算概要

2011年10月27日

日本電気株式会社

(http://www.nec.co.jp/ir/ja)

目　次

Ⅰ．第2四半期累計期間 決算概要

Ⅱ．通期業績予想

Ⅲ．人と地球にやさしい情報社会に向けて

© NEC Corporation 2011

Ⅰ．第2四半期累計期間 決算概要

上期 実績サマリー

営業利益が黒字化、会社計画も達成

（単位：億円）

	第2四半期 <7～9月>			上期 <4～9月>			7/28 予想比
	10年度 実績	11年度 実績	前年 同期比	10年度 実績	11年度 実績	前年 同期比	
売　上　高	8,016	7,741	△ 3.4%	14,692	14,432	△ 1.8%	△ 468
営　業　利　益	243	262	19	11	68	57	68
対売上高比率（%）	3.0%	3.4%		0.1%	0.5%		
経　常　損　益	182	192	11	△ 223	△ 104	119	96
対売上高比率（%）	2.3%	2.5%		-	-		
当 期 純 損 益	161	187	26	△ 270	△ 110	161	40
対売上高比率（%）	2.0%	2.4%		-	-		
フリーキャッシュフロー	△ 606	△ 73	532	△ 1,028	92	1,120	

参考：上期の売上平均為替レート（実績）1ドル＝80.64円、1ユーロ＝115.20円
（7/28時点での11年度の為替レート前提　1ドル＝80円、1ユーロ＝110円）

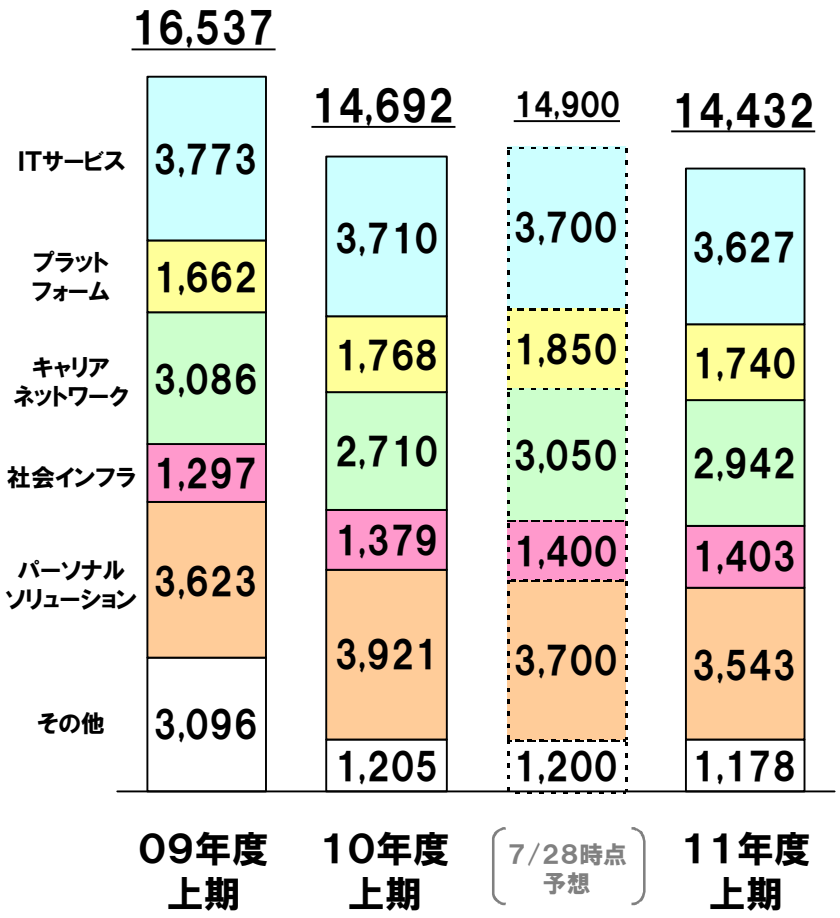
© NEC Corporation 2011

セグメント別 上期実績

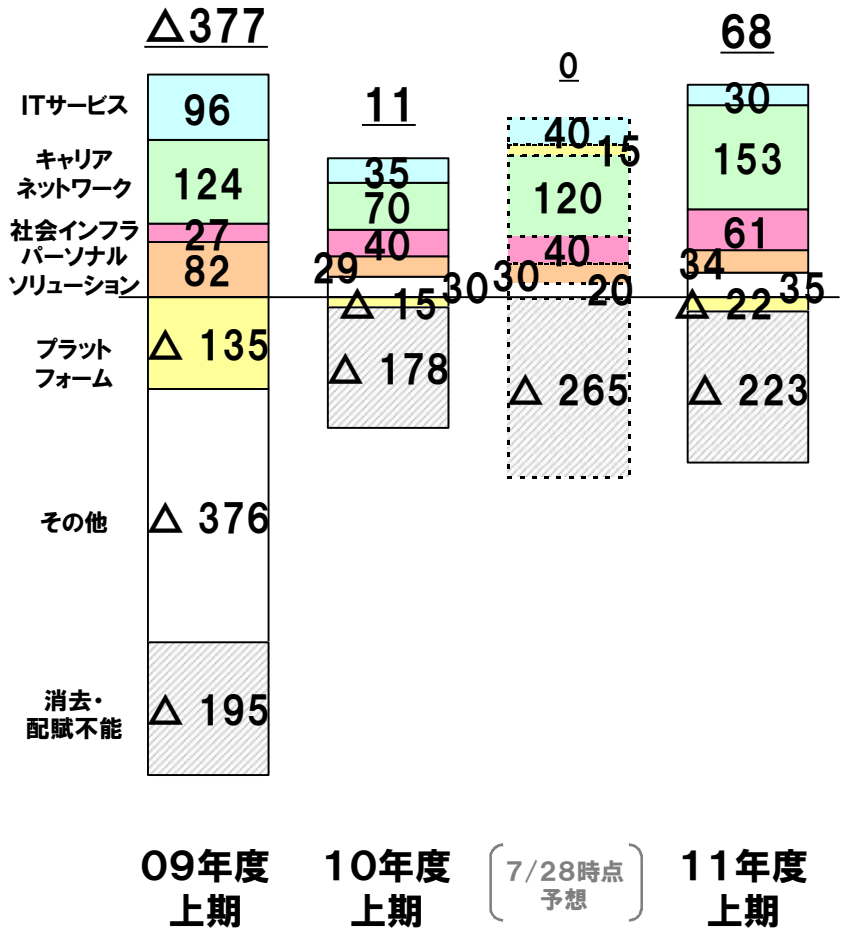
第2四半期累計

（億円）

売上高



営業損益



© NEC Corporation 2011

セグメント別 上期実績

第２四半期累計

（単位：億円）

		第2四半期 <7～9月>			上期 <4～9月>			7/28 予想比
		10年度 実績	11年度 実績	前年 同期比	10年度 実績	11年度 実績	前年 同期比	
ＩＴサービス	売上高	2,097	2,052	△ 2.2%	3,710	3,627	△ 2.2%	△ 73
	営業利益	92	103	11	35	30	△ 6	△ 10
	営業利益率（%）	4.4%	5.0%		1.0%	0.8%		
プラットフォーム	売上高	967	941	△ 2.7%	1,768	1,740	△ 1.6%	△ 110
	営業損益	29	32	3	△ 15	△ 22	△ 7	△ 37
	営業利益率（%）	3.0%	3.4%		–	–		
キャリアネットワーク	売上高	1,542	1,623	5.3%	2,710	2,942	8.6%	△ 108
	営業利益	130	135	6	70	153	83	33
	営業利益率（%）	8.4%	8.3%		2.6%	5.2%		
社会インフラ	売上高	795	815	2.6%	1,379	1,403	1.8%	3
	営業利益	37	57	20	40	61	21	21
	営業利益率（%）	4.6%	6.9%		2.9%	4.3%		
パーソナルソリューション	売上高	1,985	1,708	△ 14.0%	3,921	3,543	△ 9.6%	△ 157
	営業利益	33	21	△ 12	29	34	5	4
	営業利益率（%）	1.6%	1.2%		0.7%	1.0%		
その他	売上高	630	602	△ 4.4%	1,205	1,178	△ 2.3%	△ 22
	営業利益	42	40	△ 1	30	35	5	15
	営業利益率（%）	6.6%	6.7%		2.5%	3.0%		
消去・配賦不能	営業損益	△ 119	△ 126	△ 8	△ 178	△ 223	△ 45	42
合計	売上高	8,016	7,741	△ 3.4%	14,692	14,432	△ 1.8%	△ 468
	営業利益	243	262	19	11	68	57	68
	営業利益率（%）	3.0%	3.4%		0.1%	0.5%		

© NEC Corporation 2011

上期の成果と課題／今後の対応

営業黒字化し、会社計画達成も
下期偏重の収益構造に課題

- ✓ キャリアネットワーク事業は増収増益 成果
  - ⇒ トラフィック増を背景としたさらなる需要の取り込み
- ✓ ITサービス事業の計画未達 課題
  - ⇒ 受注・売上の拡大と収益性改善
- ✓ パーソナルソリューション事業は利益確保
  - ⇒ スマートフォン（携帯電話）の売上拡大 課題

© NEC Corporation 2011

Ⅱ. 通期業績予想

業績予想サマリー

One NECで“外への努力”と“内なる努力”の継続

- 営業利益900億円、当期純利益150億円をスピード経営で実現

（単位：億円）

	下期 <10～3月>			通期			7/28 予想比
	10年度 実績	11年度 予想	前年同期比	10年度 実績	11年度 予想	前年同期比	
売上高	16,463	18,068	9.8%	31,154	32,500	4.3%	△ 500
営業利益	567	832	265	578	900	322	0
対売上高比率（%）	3.4%	4.6%		1.9%	2.8%		
経常利益	223	654	431	0	550	550	0
対売上高比率（%）	1.4%	3.6%		0.0%	1.7%		
当期純損益	145	260	115	△ 125	150	275	0
対売上高比率（%）	0.9%	1.4%		-	0.5%		
フリーキャッシュフロー	△ 98	△ 92	6	△ 1,126	0	1,126	0

参考：11年度下期の為替レート前提　1ドル＝75円、1ユーロ＝105円

※ 予想値は、2011年10月27日現在

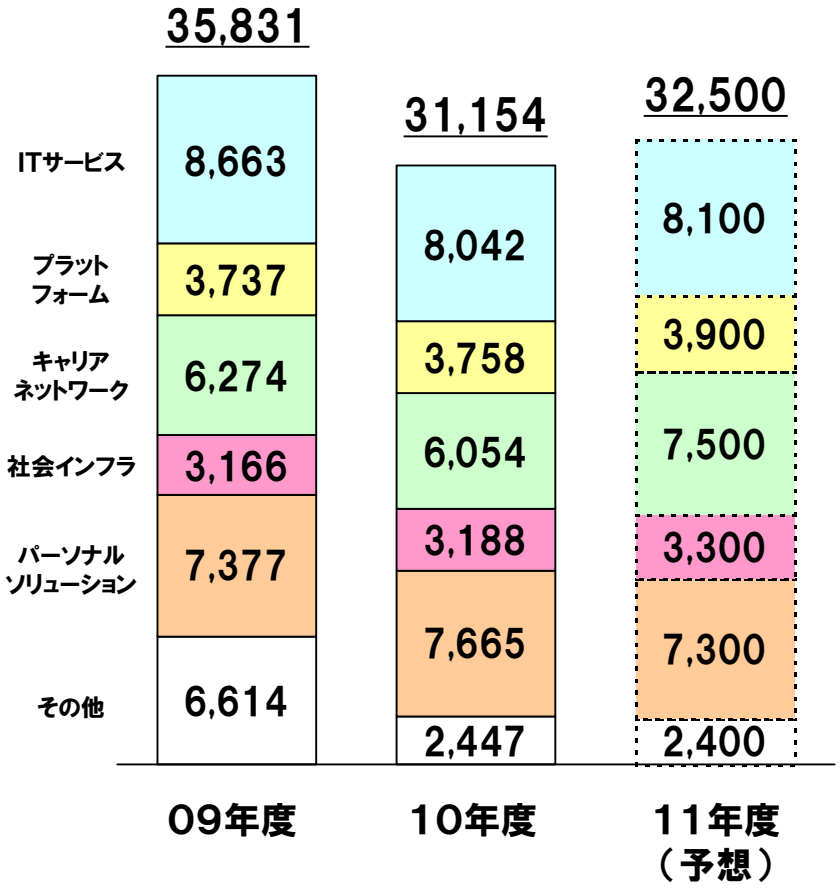
© NEC Corporation 2011

通期予想

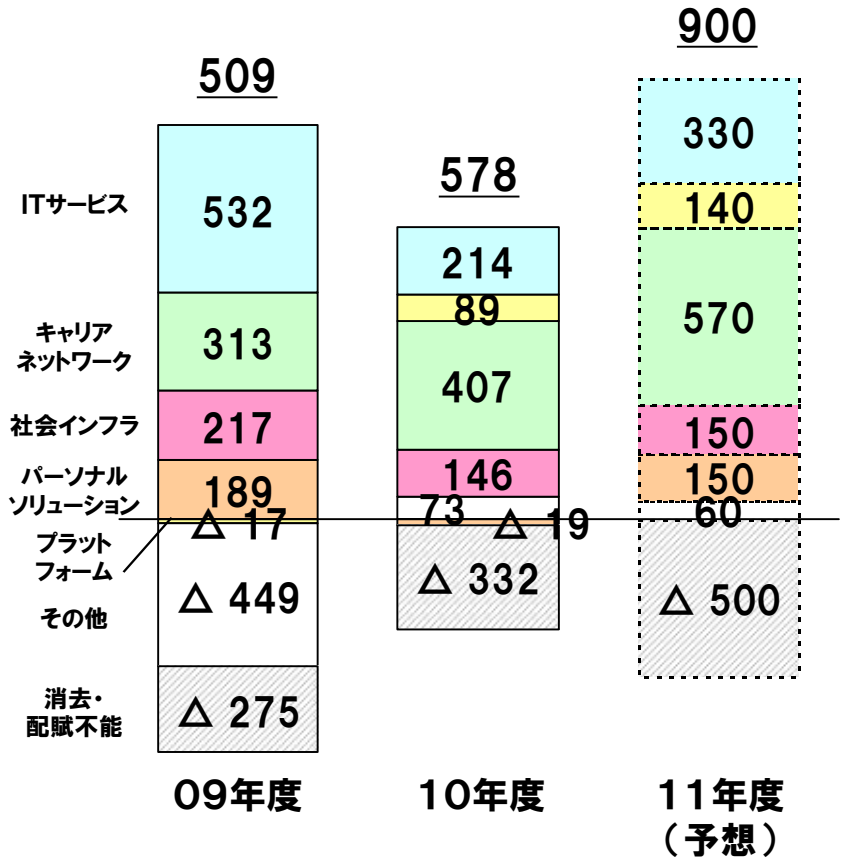
セグメント別 通期業績予想

（億円）

売上高



営業損益



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

セグメント別 業績予想サマリー

通期予想

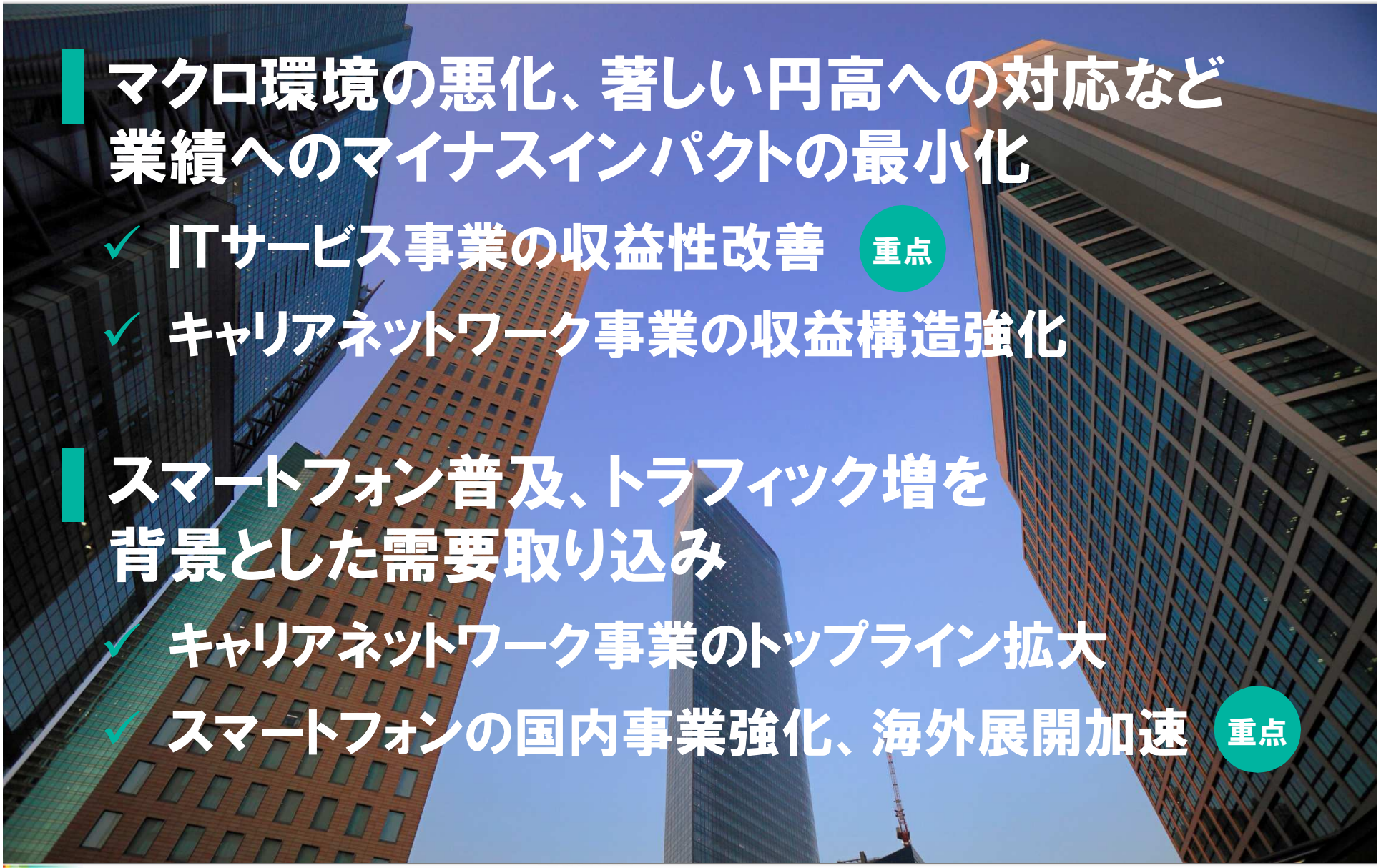
（単位：億円）

		下期 <10～3月>			通期			7/28 予想比
		10年度 実績	11年度 予想	前年 同期比	10年度 実績	11年度 予想	前年度比	
ＩＴサービス	売上高	4,332	4,473	3.2%	8,042	8,100	0.7%	0
	営業利益	179	300	122	214	330	116	0
	営業利益率（%）	4.1%	6.7%		2.7%	4.1%		
プラットフォーム	売上高	1,990	2,160	8.6%	3,758	3,900	3.8%	△ 100
	営業利益	104	162	58	89	140	51	0
	営業利益率（%）	5.2%	7.5%		2.4%	3.6%		
キャリアネットワーク	売上高	3,345	4,558	36.3%	6,054	7,500	23.9%	△ 100
	営業利益	338	417	79	407	570	163	0
	営業利益率（%）	10.1%	9.1%		6.7%	7.6%		
社会インフラ	売上高	1,809	1,897	4.8%	3,188	3,300	3.5%	50
	営業利益	106	89	△ 17	146	150	4	0
	営業利益率（%）	5.8%	4.7%		4.6%	4.5%		
パーソナルソリューション	売上高	3,745	3,757	0.3%	7,665	7,300	△ 4.8%	△ 350
	営業損益	△ 48	116	164	△ 19	150	169	0
	営業利益率（%）	-	3.1%		-	2.1%		
その他	売上高	1,242	1,222	△ 1.6%	2,447	2,400	△ 1.9%	0
	営業利益	43	25	△ 18	73	60	△ 13	0
	営業利益率（%）	3.4%	2.0%		3.0%	2.5%		
消去・配賦不能	営業損益	△ 153	△ 277	△ 123	△ 332	△ 500	△ 168	0
合計	売上高	16,463	18,068	9.8%	31,154	32,500	4.3%	△ 500
	営業利益	567	832	265	578	900	322	0
	営業利益率（%）	3.4%	4.6%		1.9%	2.8%		

※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

業績予想達成に向けた下期の実行ポイント



マクロ環境の悪化、著しい円高への対応など業績へのマイナスインパクトの最小化

- ✓ ITサービス事業の収益性改善 重点
- ✓ キャリアネットワーク事業の収益構造強化

スマートフォン普及、トラフィック増を背景とした需要取り込み

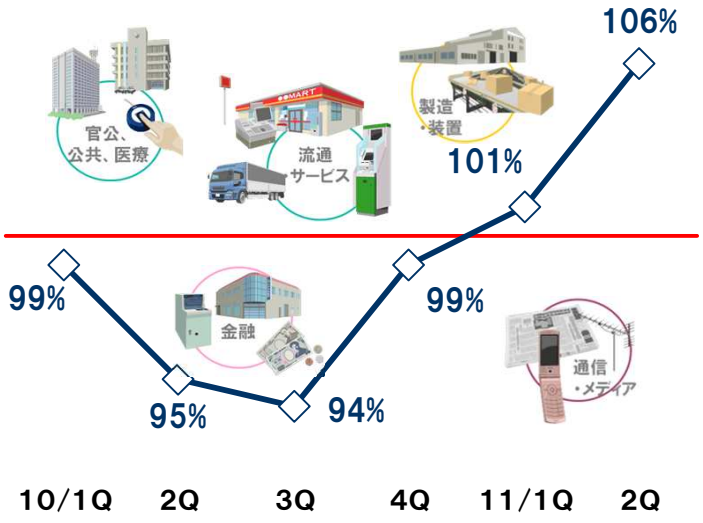
- ✓ キャリアネットワーク事業のトップライン拡大
- ✓ スマートフォンの国内事業強化、海外展開加速 重点

© NEC Corporation 2011

ITサービス事業の重点施策

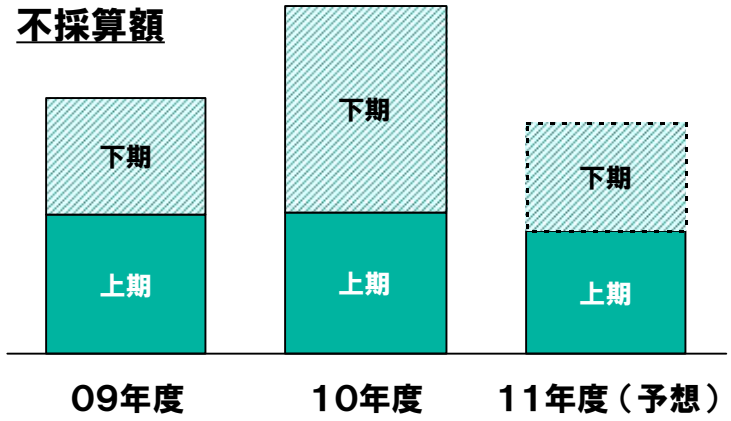
外への努力
＜ 受注・売上拡大 ＞

- 自治体・医療や製造業などの需要が堅調な領域に注力
- 上期受注は103％（前年同期比）



内なる努力
＜ 損益改善 ＞

- 上流工程でのリスク抑え込みによる不採算案件の抑制
- 下期の不採算額を半減
（前年同期比）



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

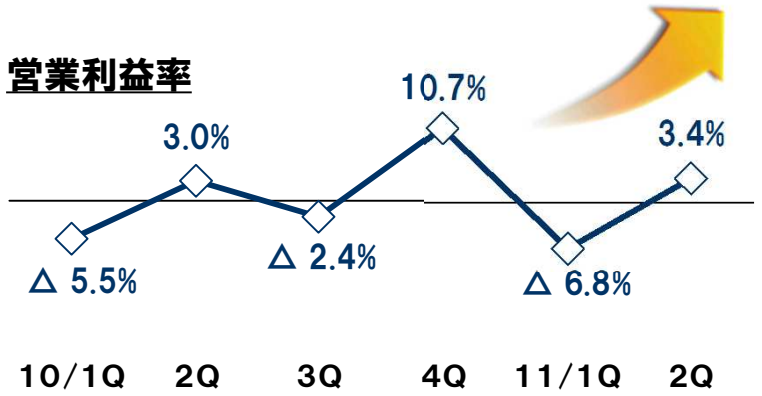
プラットフォーム事業の重点施策

外への努力
＜ 売上拡大 ＞

- クラウドの普及に伴うデータセンター領域での需要獲得
- 仮想化、ECO、BCPなど付加価値提案の推進
- 省電力に優れたサーバ、ストレージ新製品の展開

内なる努力
＜ 収益向上 ＞

- PF共通化／海外活用による原価低減拡大
- 重点事業投資の更なる集中と一段の費用効率化による事業体質強化

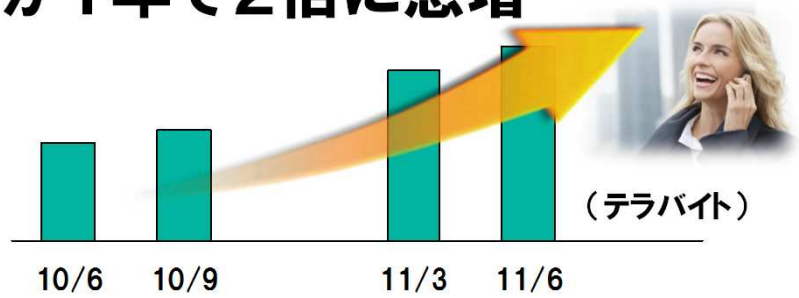


© NEC Corporation 2011

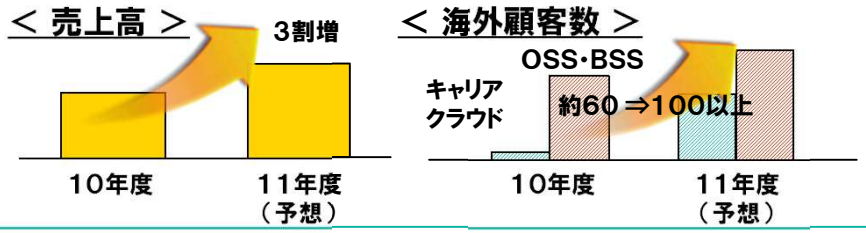
キャリアネットワーク事業の重点施策

外への努力 ＜ 売上拡大・新規顧客獲得 ＞

- 国内モバイルトラフィック（※）が1年で2倍に急増

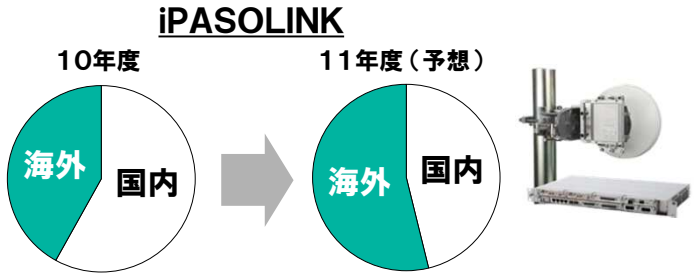


- サービス＆マネジメントの事業拡大



内なる努力 ＜ 収益向上 ＞

- 海外部材調達比率の拡大



10ポイント強拡大

- パソリンクのインド生産着手

（※）日本の移動通信事業者5社の月間延べトラフィック量 【出典：総務省（2011年8月）】

※ 予想値は、2011年10月27日現在

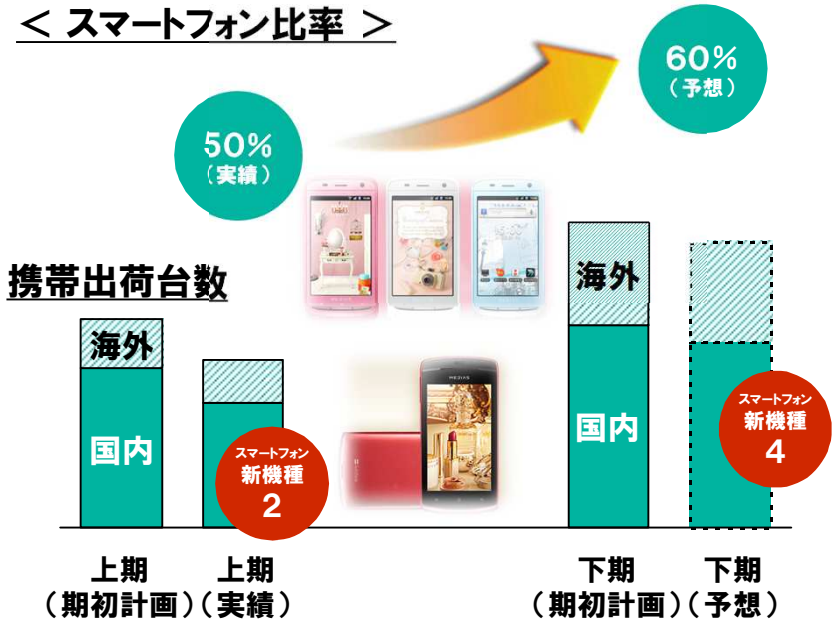
© NEC Corporation 2011

パーソナルソリューション事業の重点施策

外への努力
＜ グローバル・新事業拡大 ＞

- 国内3社、海外新規拡大でスマートフォン事業拡大

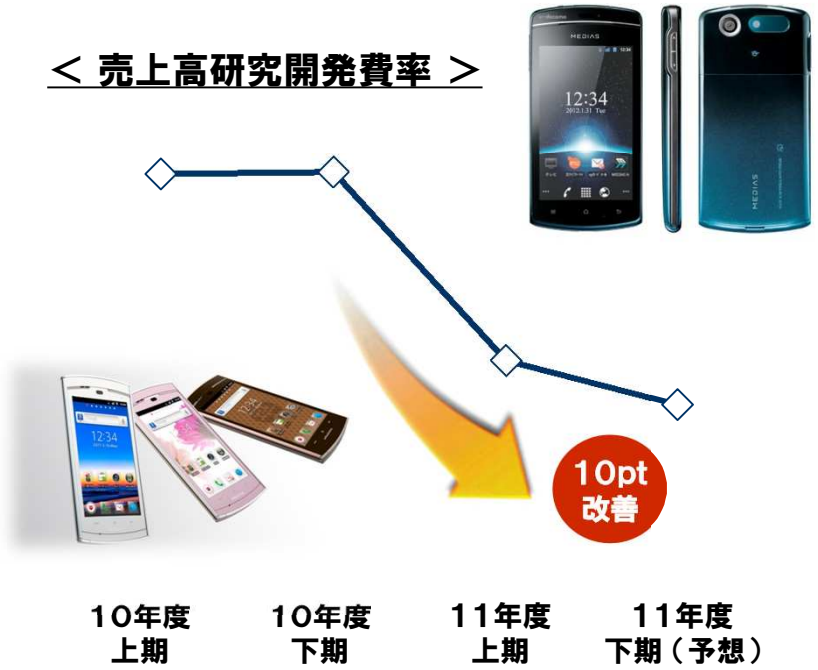
＜ スマートフォン比率 ＞



内なる努力
＜ 事業体質強化 ＞

- モバイルターミナルの開発費の効率化推進

＜ 売上高研究開発費率 ＞



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

Ⅲ．人と地球にやさしい情報社会に向けて

人と地球にやさしい情報社会

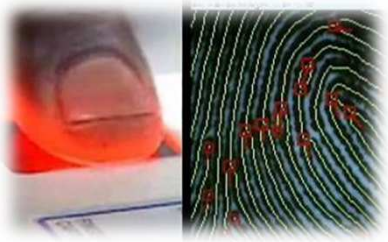
ICTとエネルギー技術の強みを活かした「スマート」な社会

© NEC Corporation 2011

パブリックセーフティ

パブリックセーフティ事業推進室を新設

- グローバル事業拡大の重点戦略の1つ、
  パブリックセーフティ事業を加速
  - 各事業、海外地域統括法人、海外関係会社との連携を図り、
    新たなソリューション開発とグローバル展開に注力



警察指紋認証システム

国民ID

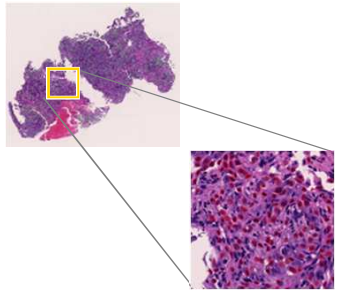
ボーダーコントロール

© NEC Corporation 2011

ヘルスケア

病理画像診断支援システム「e-Pathologist」

- フィリップスとデジタル病理画像診断支援システムの開発と販売に関して協業に合意
- 臨床検査センター国内最大手エスアールエル、米国マサチューセッツ総合病院と実証実験を実施



© NEC Corporation 2011

クラウドデバイス

人・モノとの接点、クラウドデバイスを通じたサービス提供

スマートフォン

タブレット端末

センサ

デジタルサイネージ

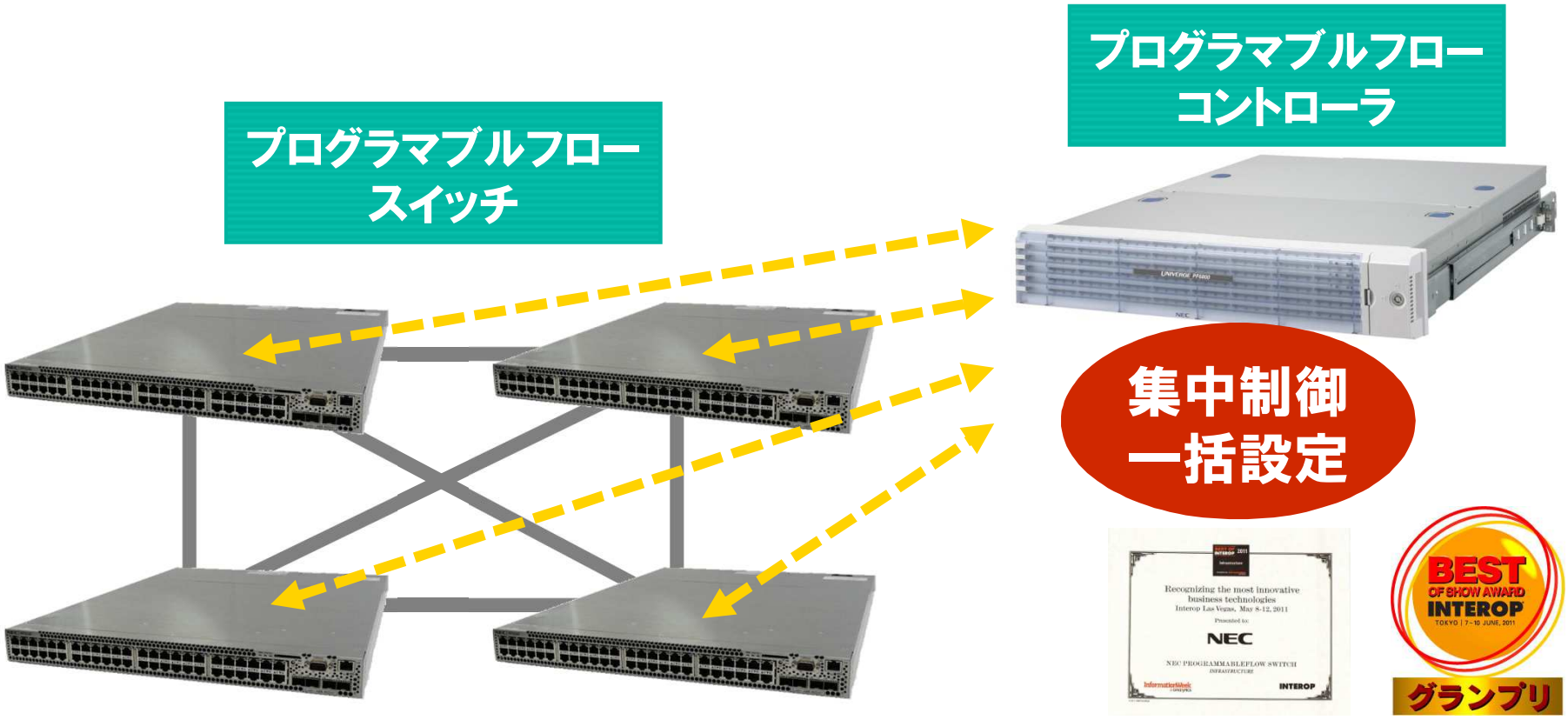
ウェアラブルコンピュータ

© NEC Corporation 2011

プログラマブルフロー

日本通運、米国ジェネシスホスティングに導入

- ネットワークのシンプル化・仮想化・可視化により運用管理コストを大幅削減

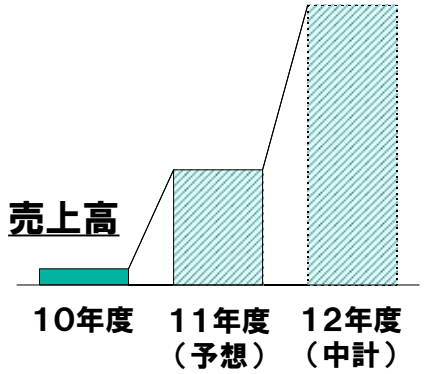


© NEC Corporation 2011

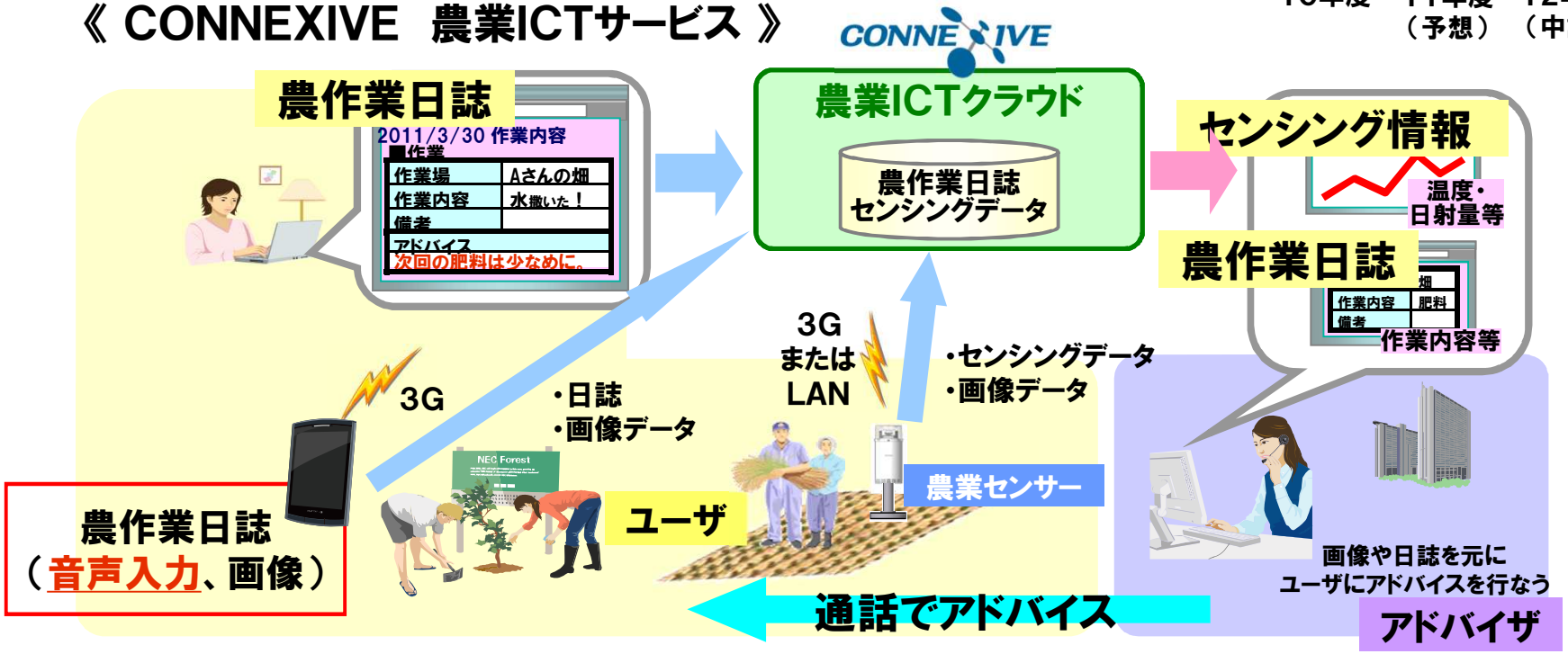
End to Endのサービス提供

M2Mサービス『CONNEXIVE』

- “あらゆるモノ”をつなげる、
  あらゆるモノが“つながる”世界を創造



《 CONNEXIVE　農業ICTサービス 》

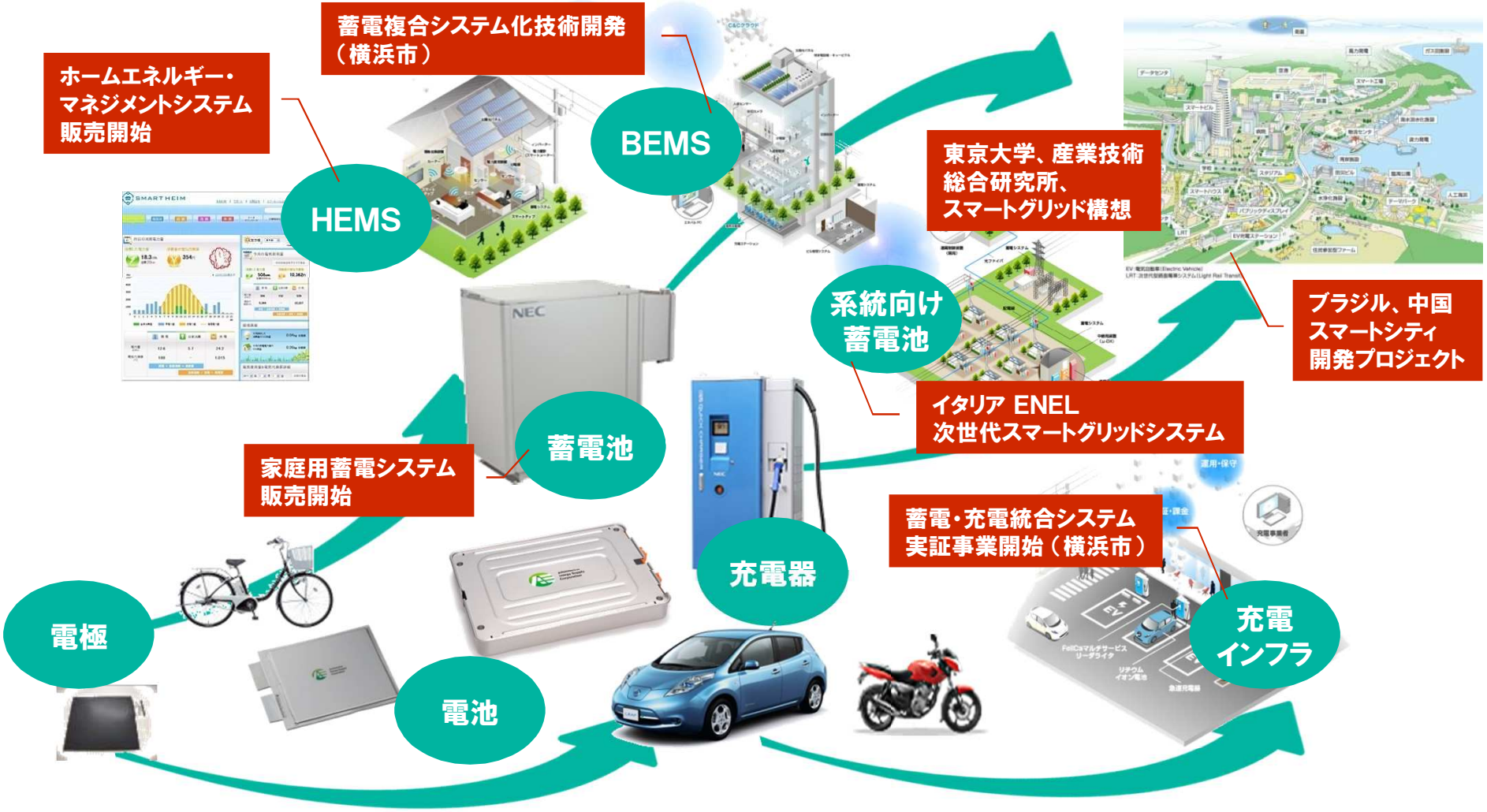


※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

スマートエネルギー

電極・蓄電池からクラウドと連携したサービス事業へ



© NEC Corporation 2011

人と地球にやさしい情報社会の実現に向けて

電　力

- 電力使用量の見える化・予測
- 電力需給の最適化制御

水

- 水質や漏水、不正利用の監視
- 洪水、干ばつ予測

医　療

- 在宅/遠隔医療の高度化
- 予防医療

教　育

- 在宅教育の高度化
- 最適な教材の提供

◆お客様に最適なサービスのダイナミックな提供

◆情報のリアルタイムでの「見える化」による効率性向上

◆災害等に対する堅牢性、迅速な復旧

農　業

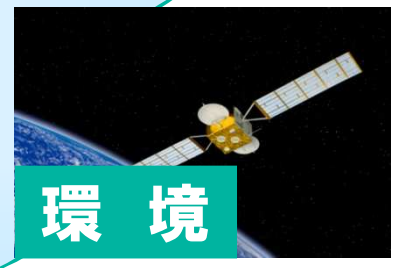
- 農作物の収穫予測
- 水・肥料の最適投与

交　通

- 時間帯に応じた変動課金
- 交通渋滞予測

鉄　道

- 車両部品故障の事前検知
- 複数事業者の鉄道運行最適化



環　境

- 災害、環境観測
- 地下資源の探査

© NEC Corporation 2011

Empowered by Innovation

NEC

第2四半期累計期間 決算概要（補足）

セグメント別 上期実績サマリー

第2四半期累計

（億円）

売上高

その他
8%

ITサービス
25%

パーソナル
ソリューション
25%

2011年度
上期売上高
14,432億円

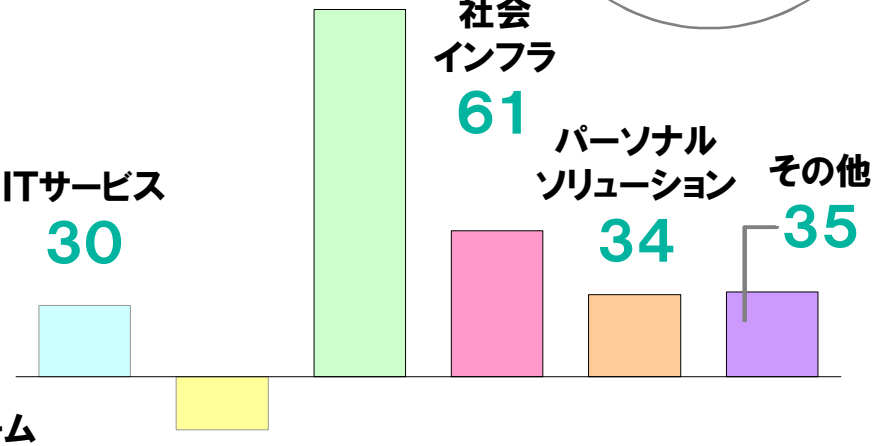
プラットフォーム
12%

社会インフラ
10%

キャリアネットワーク
20%

営業損益

2011年度
上期営業利益
68億円



© NEC Corporation 2011

セグメント別 上期実績のポイント

第２四半期累計

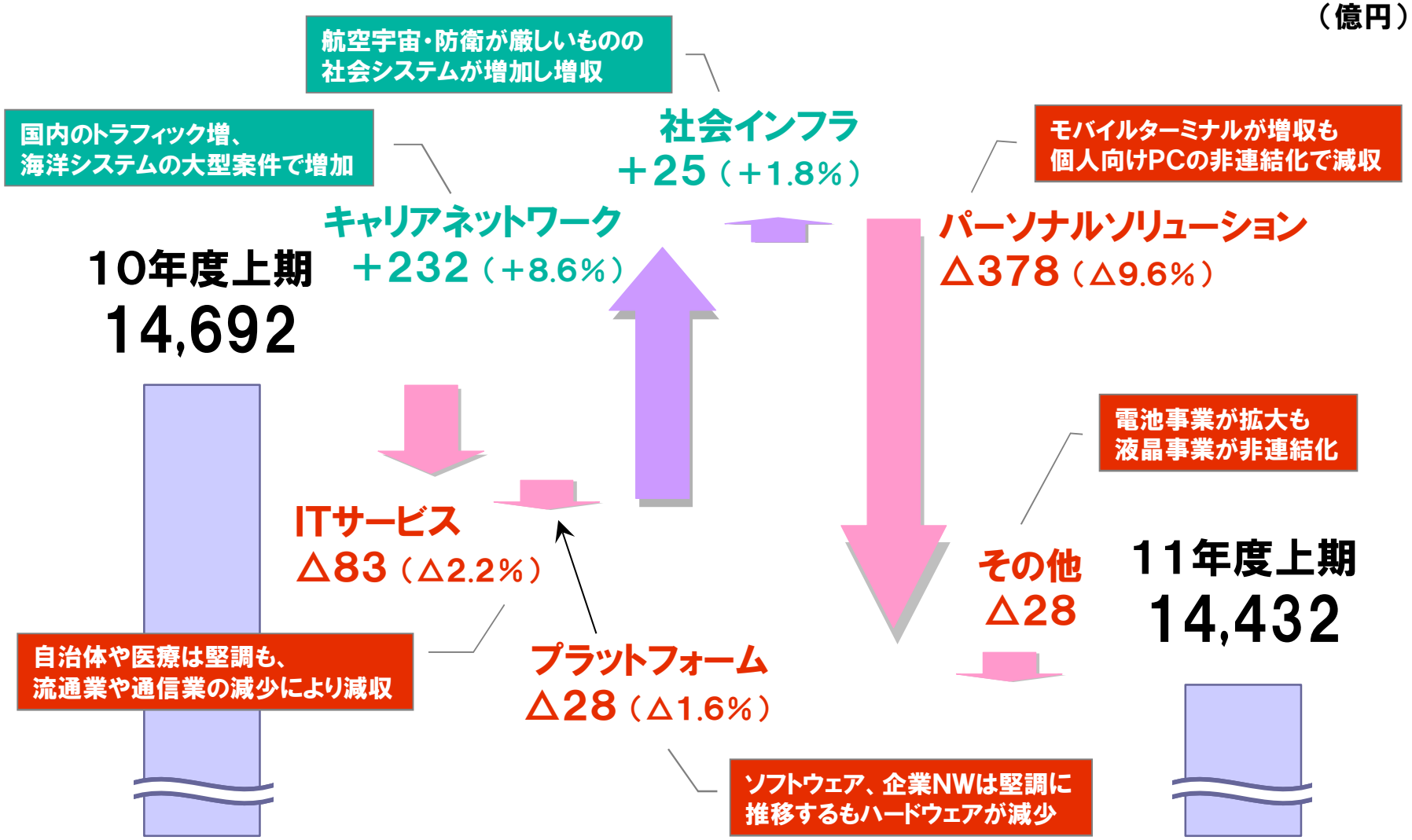
ITサービス	● 自治体や医療は堅調も、流通業や通信業の減少により減収 ● 売上減の中でも費用削減を進め、ほぼ前年並みを確保
プラットフォーム	● ソフト、企業NWは堅調に推移するもHWの減少により減収 ● 売上減も費用効率化により、ほぼ前年並みを確保
キャリアネットワーク	● 国内のトラフィック増、海洋システムの大型案件で増収 ● 国内事業および海洋システムの売上増により増益
社会インフラ	● 航空宇宙・防衛が厳しいものの社会システムの増加により増収 ● 売上増および原価低減により増益
パーソナルソリューション	● モバイルターミナルが増収も個人向けPCの非連結化で減収 ● モバイルターミナルが改善し前年並み
その他	● 電池事業が拡大も液晶事業の非連結化などにより減収 ● 売上減も費用効率化などによりほぼ前年並み

※ 各セグメントの上段は売上高、下段は営業損益に関するポイント

© NEC Corporation 2011

売上高増減（前年同期比）

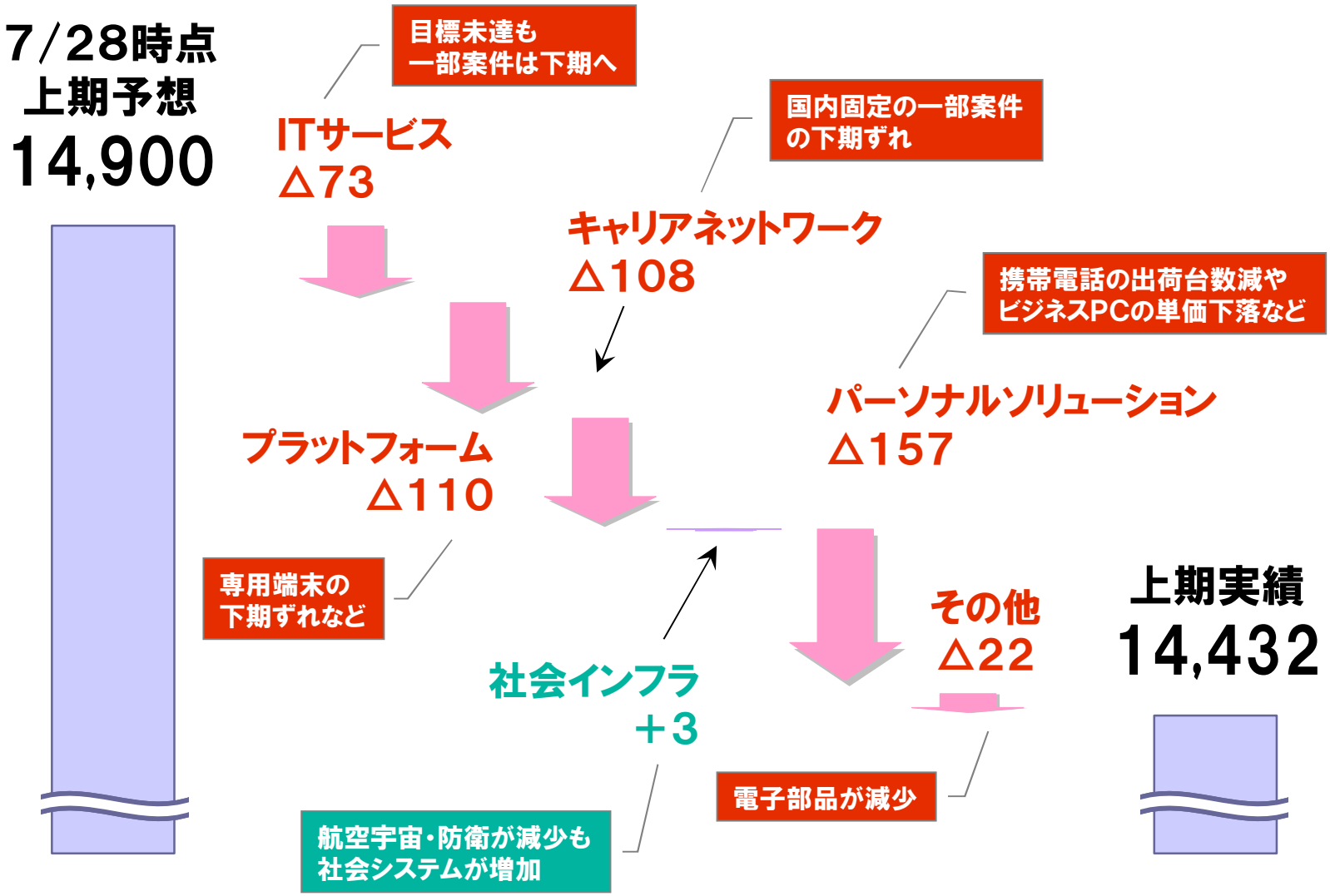
（億円）



© NEC Corporation 2011

売上高増減（7/28時点 予想比）

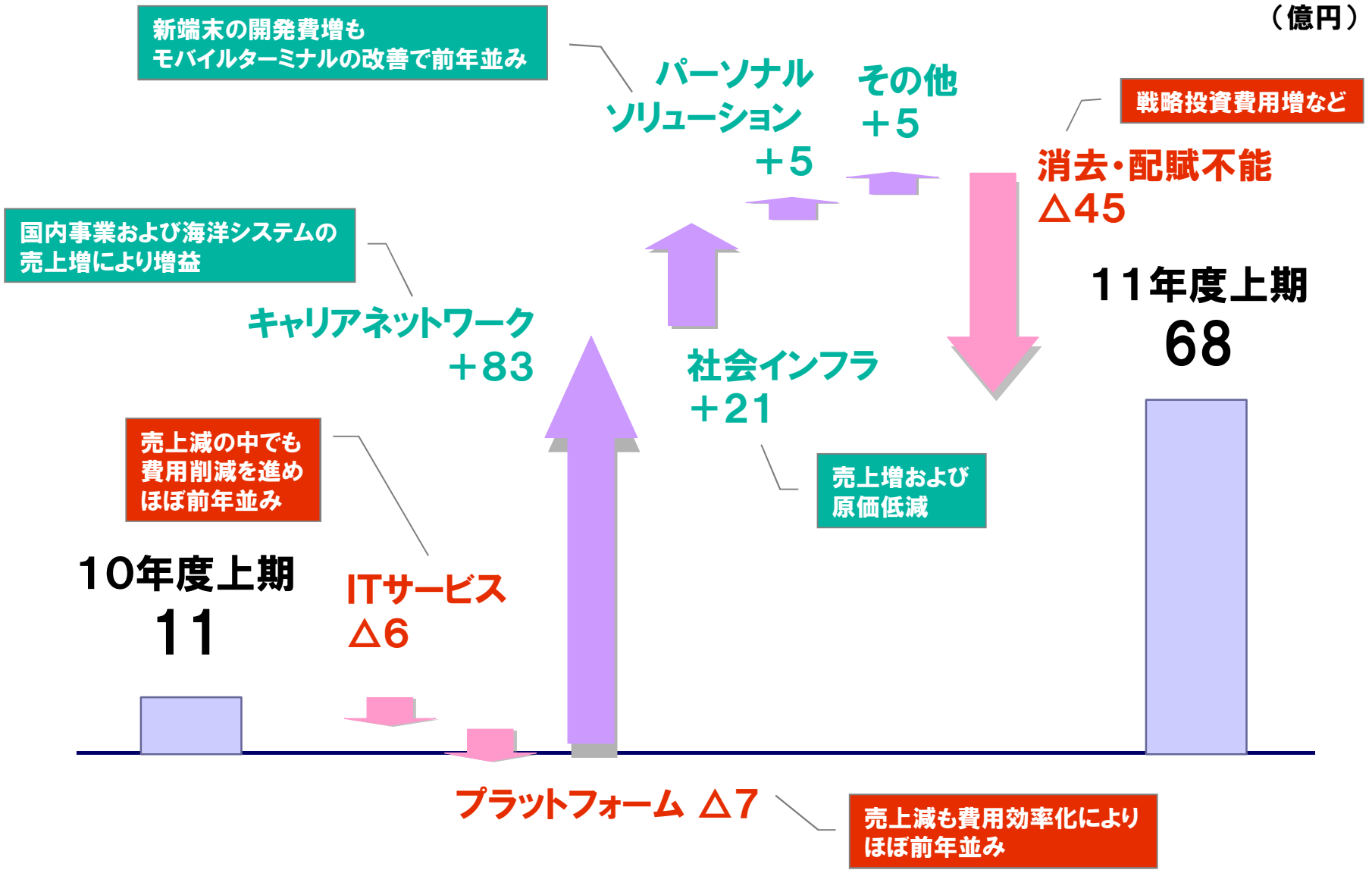
（億円）



© NEC Corporation 2011

営業損益増減（前年同期比）

第２四半期累計

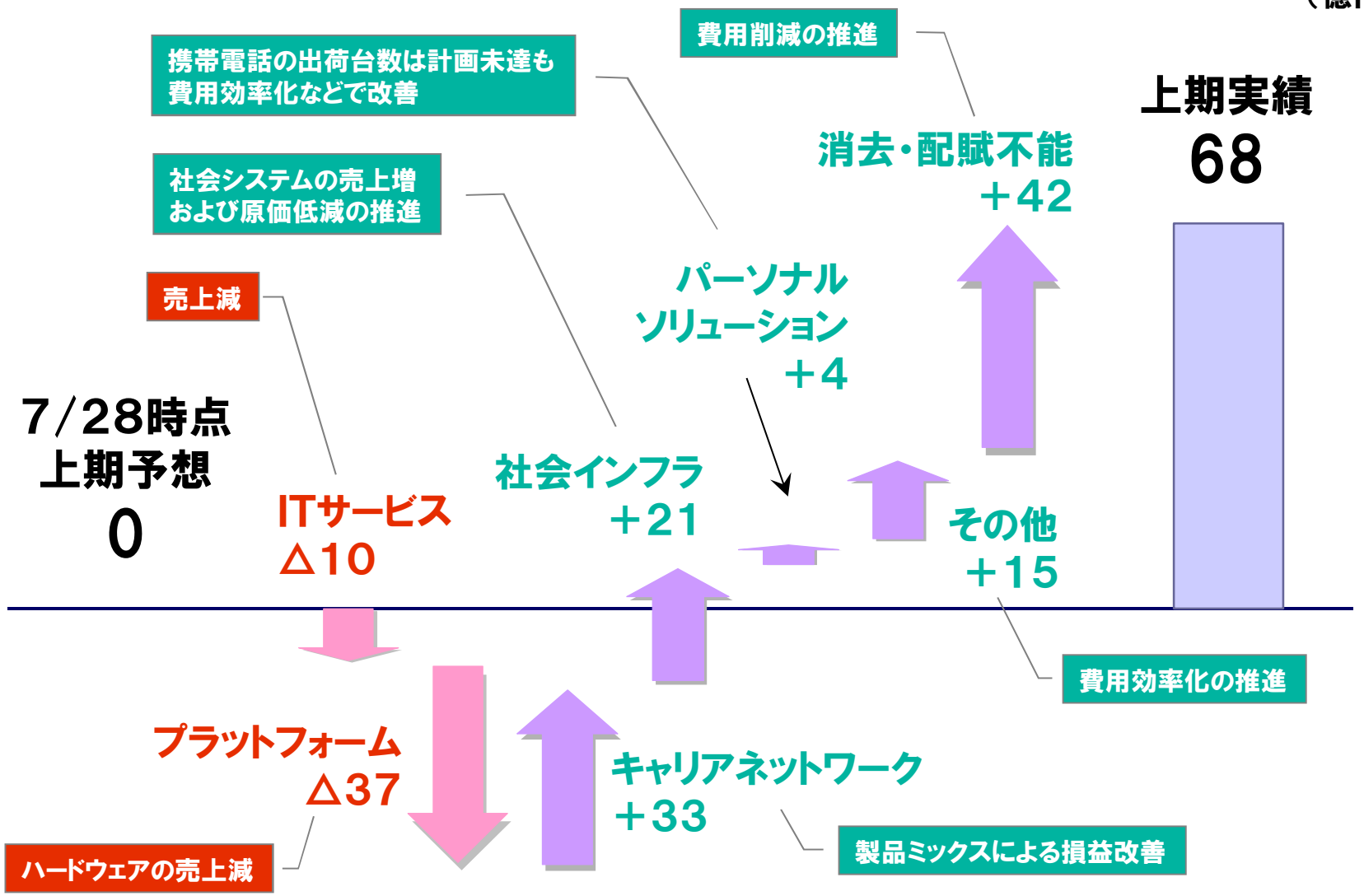


© NEC Corporation 2011

営業損益増減（7/28時点 予想比）

第2四半期累計

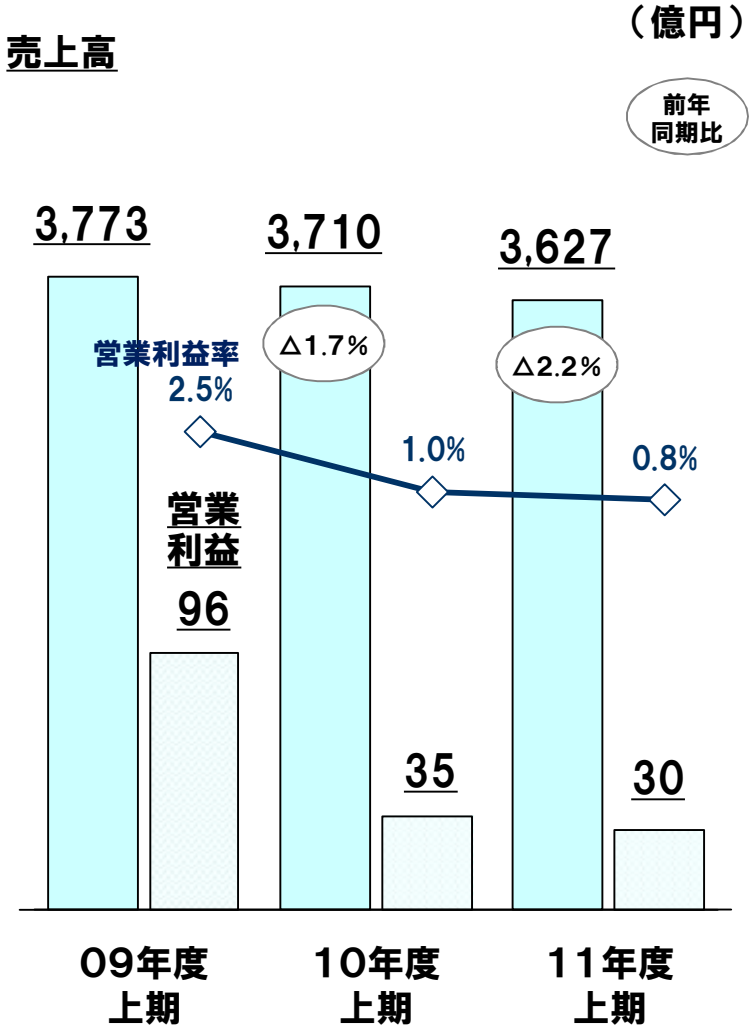
（億円）



© NEC Corporation 2011

ITサービス事業

第２四半期累計



売上高　3,627億円（△2.2%）

▽ 自治体、医療機関向けは堅調に推移したものの、流通業や通信業が減少

△ BCP対応を目的としたアウトソーシング商談は堅調
関西第二データセンターを開設

営業利益　30億円（△6億円）

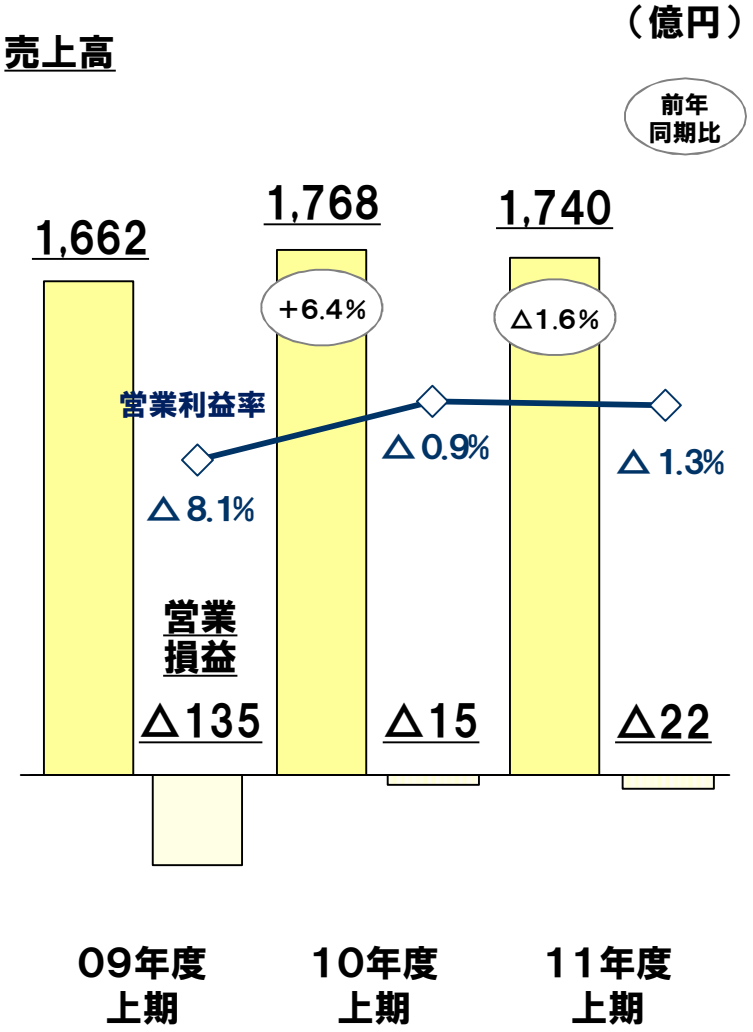
▽ 売上が減少したものの、費用削減を進めほぼ前年並みを確保

※ カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

プラットフォーム事業

第２四半期累計



売上高　1,740億円（△1.6%）

△ ソフトウェア：

仮想化、クラウド基盤など運用管理領域の伸長により増収

▽ ハードウェア：

大型案件の減少や専用端末の展開スケジュール見直しにより減収

△ 企業ネットワーク：

大型案件の獲得により増収

営業損益　△22億円（△7億円）

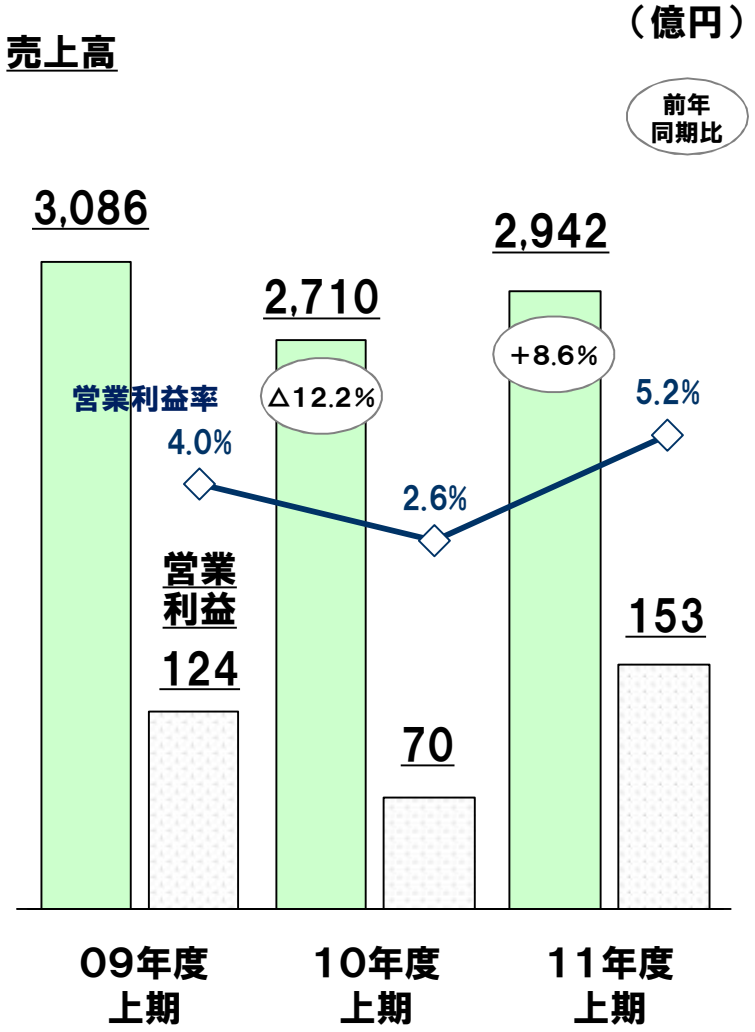
▽ 売上減となるも費用効率化により
ほぼ前年並みを確保

※ カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

キャリアネットワーク事業

第２四半期累計



売上高　2,942億円（+8.6%）

△ 国内事業は、データトラフィックの増加に伴う需要増で拡大

△ 海外事業は、海洋システムでの大型プロジェクトの確実な遂行とモバイルバックホール（パソリンク）の拡大により増加

営業利益　153億円（+83億円）

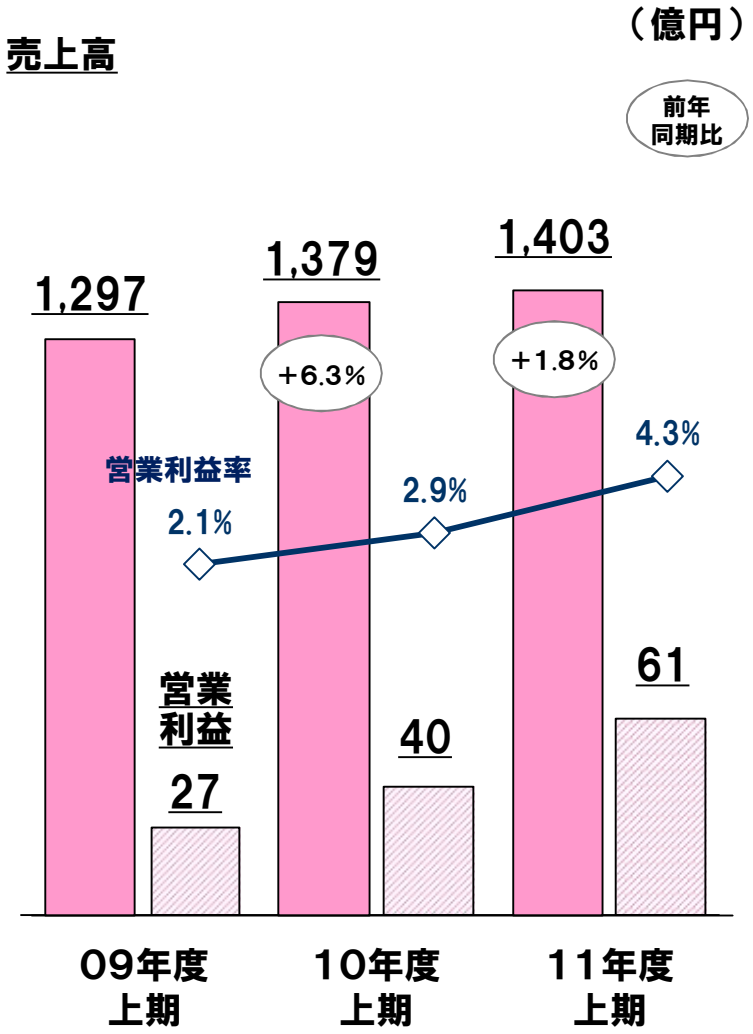
△ 堅調な国内事業や海洋システムの売上拡大で増益

※ カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

社会インフラ事業

第２四半期累計



売上高　1,403億円（+1.8%）

△ 航空宇宙・防衛システム分野が厳しいものの、放送、消防・防災など社会システム分野の増加により増収

営業利益　61億円（+21億円）

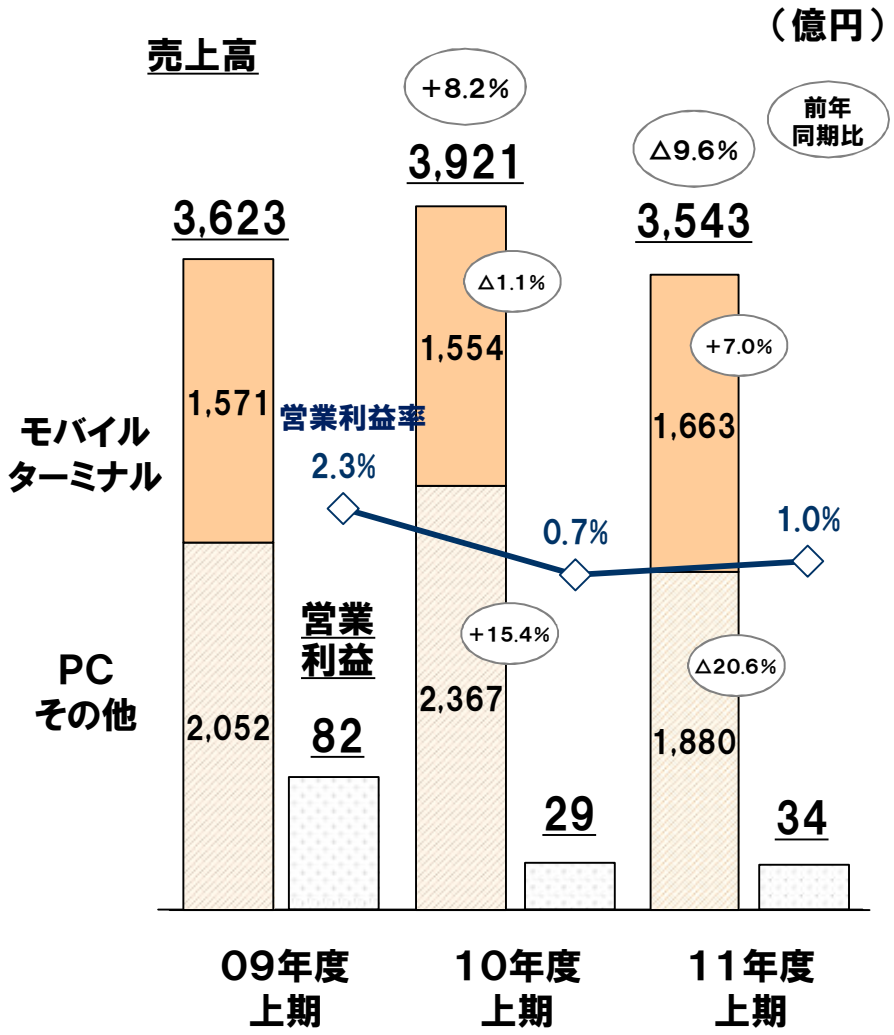
△ 売上の増加および原価低減により増益

※ カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

パーソナルソリューション事業

第２四半期累計



売上高　3,543億円（△9.6%）

△ モバイルターミナル：

受託開発計上と製品ミックスの改善により増収（出荷台数は前年同期並み）

▽ PCその他：

個人向けPCの非連結化などに伴い減収

営業利益　34億円（+5億円）

△ 新端末の開発費が増加したものの、モバイルターミナルの損益が改善しほぼ前年並み

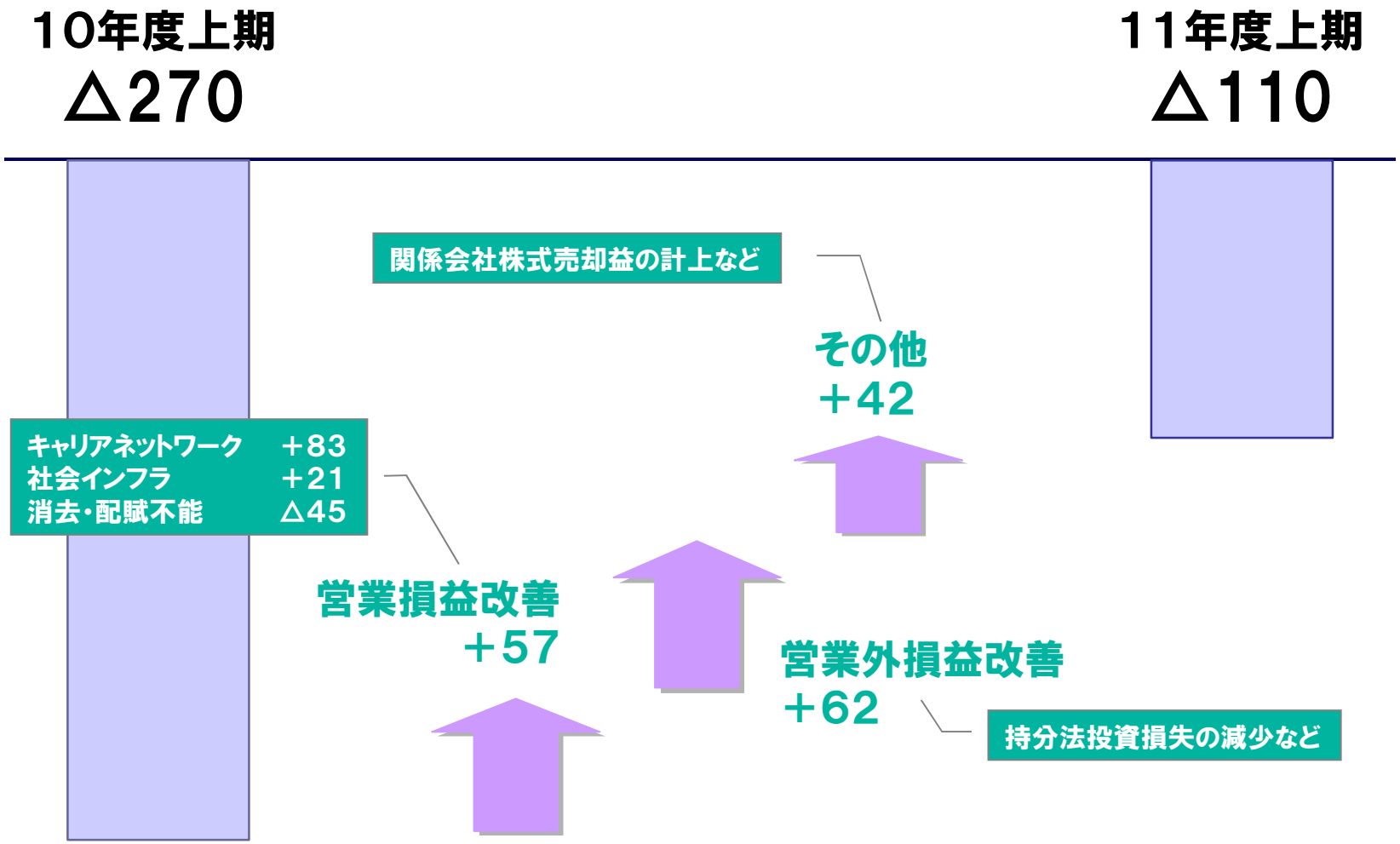
※ カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

当期純損益増減（前年同期比）

第2四半期累計

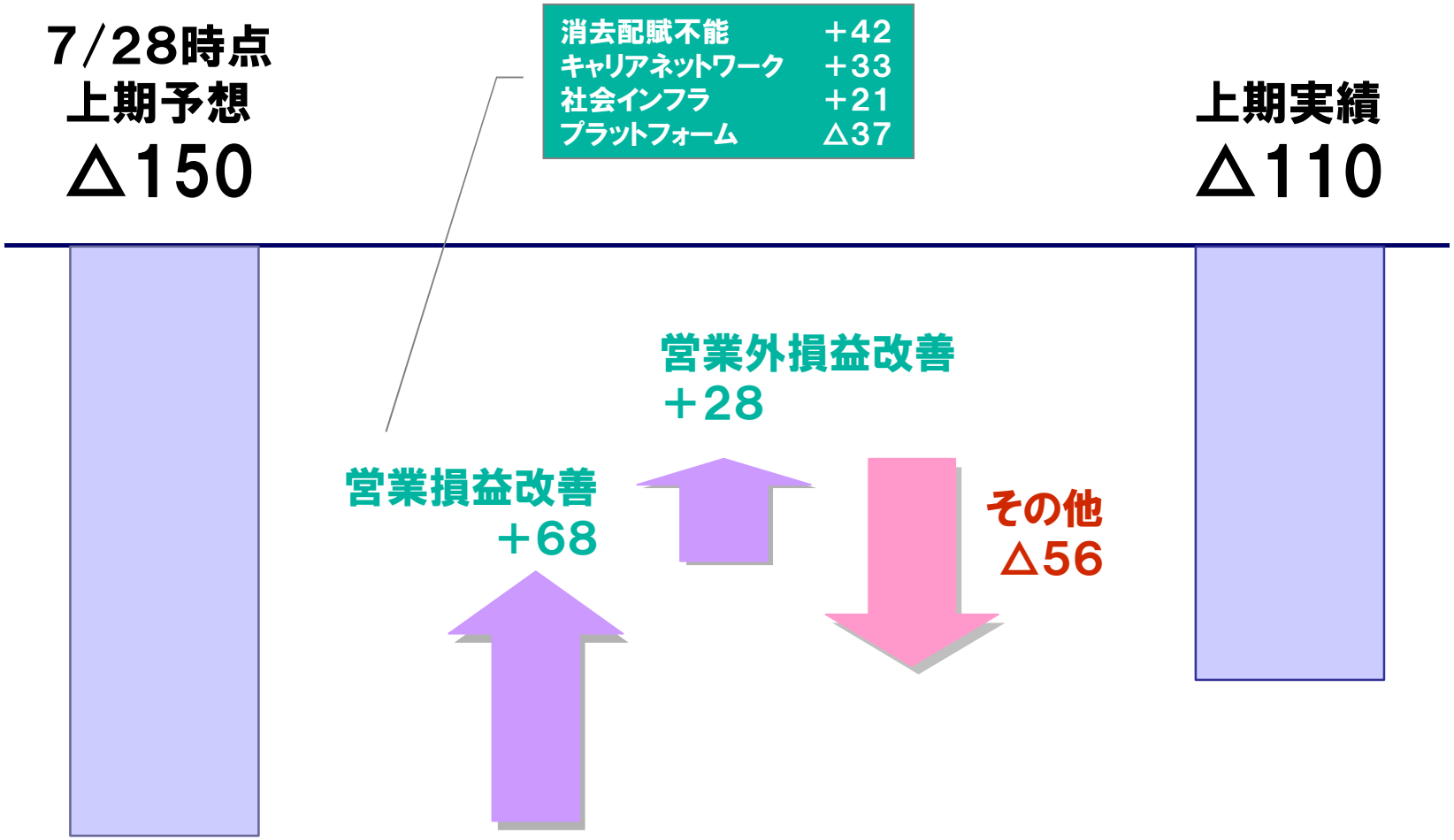
（億円）



© NEC Corporation 2011

当期純損益増減（7/28時点 予想比）

（億円）



© NEC Corporation 2011

海外売上高

第２四半期累計

（単位：億円）

		第2四半期 <7～9月>			上期 <4～9月>			主な国または地域
		10年度 実績	11年度 実績	前年 同期比	10年度 実績	11年度 実績	前年 同期比	
アジア	売上高	450	487	8.4%	831	797	△ 4.1%	中国、台湾、インド、シンガポール、インドネシア
	連結売上高比率（%）	5.6%	6.3%		5.7%	5.5%		
欧州	売上高	264	315	19.1%	505	558	10.5%	イギリス、フランス、オランダ、ドイツ、イタリア、スペイン
	連結売上高比率（%）	3.3%	4.1%		3.4%	3.9%		
その他	売上高	574	586	2.0%	1,094	1,184	8.2%	アメリカ
	連結売上高比率（%）	7.2%	7.6%		7.4%	8.2%		
合計	売上高	1,288	1,388	7.7%	2,430	2,539	4.5%	
	連結売上高比率（%）	16.1%	17.9%		16.5%	17.6%		

※ 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

© NEC Corporation 2011

財政状態に関する経営指標

第２四半期累計

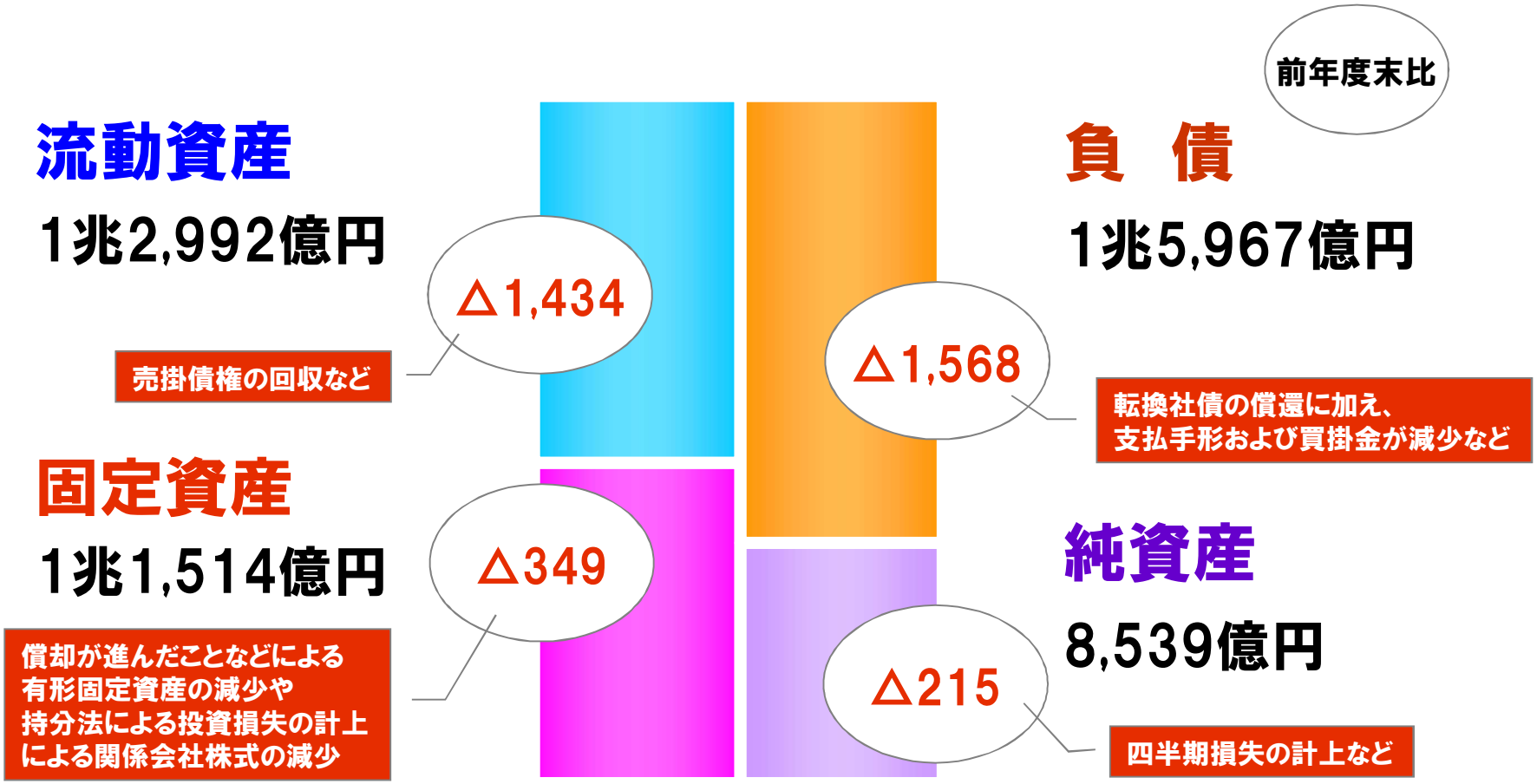
（単位：億円）

	11/3末	11/9末	11/3末比	10/9末
総　　資　　産	26,289	24,506	△ 1,783	25,221
純　　資　　産	8,754	8,539	△ 215	8,538
有利子負債残高	6,758	6,470	△ 288	6,186
自　己　資　本 自己資本比率（％）	7,571 28.8%	7,342 30.0%	△ 228 1.2pt	7,354 29.2%
D/Eレシオ（倍）	0.89	0.88	0.01pt	0.84
ネットD/Eレシオ（倍）	0.62	0.64	△ 0.02pt	0.63
現金及び現金同等物の 期　末　残　高	2,039	1,786	△ 253	1,588

© NEC Corporation 2011

《参考》貸借対照表の状況（11／9末）

総資産　2兆4,506億円（前年度末比 △1,783億円）



© NEC Corporation 2011

《参考》主要な新製品・新ソリューション

第２四半期累計

（発表日）

- スマートフォン向けアプリ／コンテンツ配信クラウドサービス「BIGLOBE Contents Director」を提供開始（10/4）
- 「CONNEXIVEクラウドサービス アプリ提供サービス」を販売開始～第一弾として「農業ICTソリューション」～（9/27）
- NEC北海道データセンターを設置～地域密着型データセンターを整備し、クラウドサービス提供環境を強化～（9/21）
- 高齢者見守り支援クラウドサービス「eみまもり(TM)」を販売開始～生活行動リズムの把握による人にやさしい見守りを支援～（9/15）
- 機器間通信を利用した新サービスを実現するM2Mソリューション「CONNEXIVE」を提供開始（8/29）
- 大林組、グラフィソフトと「スマートBIMクラウド」構築のアライアンスを締結～次世代BIMクラウドコンピューティング環境を構築～（8/25）
- 東日本大震災により塩害を受けた農地の復興に向けた業務提携～塩害土壌改良材と各種センサーネットワークを活用～（8/25）
- 農業向けSAPソリューションをアジアで展開～コロンビアCompunet社と協業し"myAgri"を提供～（8/24）
- ビジネス用途向けにセキュリティ機能等を強化したAndroid（TM）端末2機種を発売（8/23）
- ITネットワーク統合パッケージ「Cloud Platform Suite」の新製品を発売～プライベートクラウドの柔軟な運用を実現～（7/19）
- オフィスの消費電力を"見える化"し省エネを支援する「エネパル（R）Office」を発売（7/7）
- 関西地区のクラウドサービス中核拠点としてNEC関西第二データセンターを新たに開設（6/23）
- 仮想PC型シンクライアントシステム「VirtualPCCenter」の新製品を発売～事業継続や在宅勤務を支援～（6/9）
- ブックスタイルの新型端末クラウドコミュニケーター「LifeTouch(TM)W」を出荷開始（5/19）
- フィリップスとデジタル病理画像診断支援システム分野で協業 ～がん診断支援に貢献。北米・欧州で共同販売～（4/26）
- 電力需要ピーク時間帯の電力消費を抑制する「ピークシフト設定ツール」の無償提供 ～個人向けノートパソコンを対象～（5/27）
- 話し言葉からキーワードを高精度に抽出する音声認識技術を開発～Web検索やスケジュール入力の実現へ～（10/6）
- 変動する株価データなどをリアルタイムに分析できるハードウェア設計技術を開発（9/28）
- システム利用時の「視覚への刺激」と「操作ミス」の関係を実証～クリティカルなシステムで操作ミスを低減～（9/12）
- 微小で多様な振動を高精度に検知するセンサ技術を開発～建物やライフラインの劣化状況をリアルタイムに見える化～（7/20）
- 世界初 データ保持に電力が不要な連想メモリプロセッサを開発・実証～待機電力ゼロの電子機器実現に向けて～（6/13）
- セキュリティとプライバシーを両立する匿名認証をクラウド環境で実現する技術を開発（6/7）
- 場所や端末を選ばず安心・安全な仮想オフィス環境が実現できる「C&Cクラウド・ワークスタイル」の試作システムを開発（4/21）
- 米国エアロジェット社と人工衛星向けイオンエンジンの動作試験を実施（4/8）

LifeTouch
セキュリティパックモデル

LifeTouch NOTE
ビジネス向けモデル

LifeTouch(TM)W

© NEC Corporation 2011

《参考》主要な広報発表（1/2）

第2四半期累計

（発表日）

［受注/納入など］

- 中国の大手医薬品流通卸会社「九州通医薬集団」と中国市場向け医薬品物流管理ソリューションで協業関係を確立（10/6）
- 光海底ケーブルシステム「APCN2」の増設プロジェクトが完成～世界初の毎秒40ギガビット端局装置納入～（9/30）
- ANAの約70種に及ぶ業務システムの共通連携基盤を構築～事業環境の激変に迅速に対応可能なITシステムを実現～（9/29）
- 55カ国の約100社の通信事業者から「iPASOLINK」を1年間で11万台以上受注（9/28）
- 東京ケーブルネットワーク、加入者向け新サービスの実証実験をスタート～NECの「LifeTouch(R)」で"簡単・便利"をサポート～（8/30）
- 金融情報ベンダー「QUICK」の次世代情報配信基盤を構築～大容量データのリアルタイム高速処理が可能な高信頼システム～（8/19）
- 「プログラマブルフロー」の拡販体制を強化～米国「ジェネシスホスティング」社から海外初受注獲得～（8/5）
- 立命館大学で大学として最大規模のシンクライアントシステムを構築～TCOを削減、年間消費電力量約50%低減見込む～（7/14）
- タイで最大規模のアマタ工業団地においてSaaS型のクラウドサービスを提供（7/11）
- インドネシアの大手コンビニエンスストアから最新のPOS端末を大型受注（6/30）
- JAXAの準天頂衛星初号機「みちびき」測位信号の提供開始に貢献（6/22）
- クウェート最大の携帯電話事業者からフェムトセルシステムを受注～クウェート初となる商用サービスに貢献～（6/6）
- 神奈川県下11町村に財務会計システムをクラウドサービスで提供～「GPRIME for SaaS」を活用～（5/17）
- 日本と東南アジア諸国を結ぶ大型海底ケーブルプロジェクト「SJC(Southeast Asia-Japan Cable)」を受注（4/12）

iPASOLINK

© NEC Corporation 2011

《参考》主要な広報発表（2/2）

第2四半期累計

（発表日）

［新事業など］

- 横浜市で次世代サービスステーションにおける蓄電・充電統合システムの実証事業を開始 ～経済産業省の実証事業に採択～（9/27）
- 家庭内の電力利用量や電気料金をクラウドで見える化するシステム（HEMS）を販売開始（7/26）
- 家庭用蓄電システムを販売開始～電力の「自動制御」と「見える化」を実現～（7/13）
- HEMSアライアンスの立ち上げ～HEMSの市場確立と普及に向けた共同検討を10社で推進～（7/12）
- ブラジルでスマートシティ開発プロジェクトに参画～スマートシティソリューションを新興国等で展開～（6/13）
- イタリア大手電力会社と次世代スマートグリッドシステムの共同開発に合意（4/21）

家庭用蓄電システム

［経営、提携・新会社設立・事業再編など］

- インドのTrimaxとクラウド分野で協業（10/11）
- 超小型マイクロ波通信システム「PASOLINK」の生産をインドに展開（10/5）
- CiscoとLTEの商用ネットワーク構築に関して協業（9/1）
- シンガポールSTEEとMOUを締結～協業の第一弾としてASEAN地域でのクラウドサービス事業を推進する合弁会社を設立～（7/29）
- 日本最大のパソコン事業グループ"NEC レノボ・ジャパン グループ"が発足（7/4）
- ブラジルに中南米事業統括会社「NECラテンアメリカ」を設立～グローバル5極体制を確立～（4/14）
- 通信機器の生産子会社3社を統合～新会社「NECネットワークプロダクツ」を設立～（4/1）

© NEC Corporation 2011

通期業績予想（補足）

業績予想達成に向けたポイント

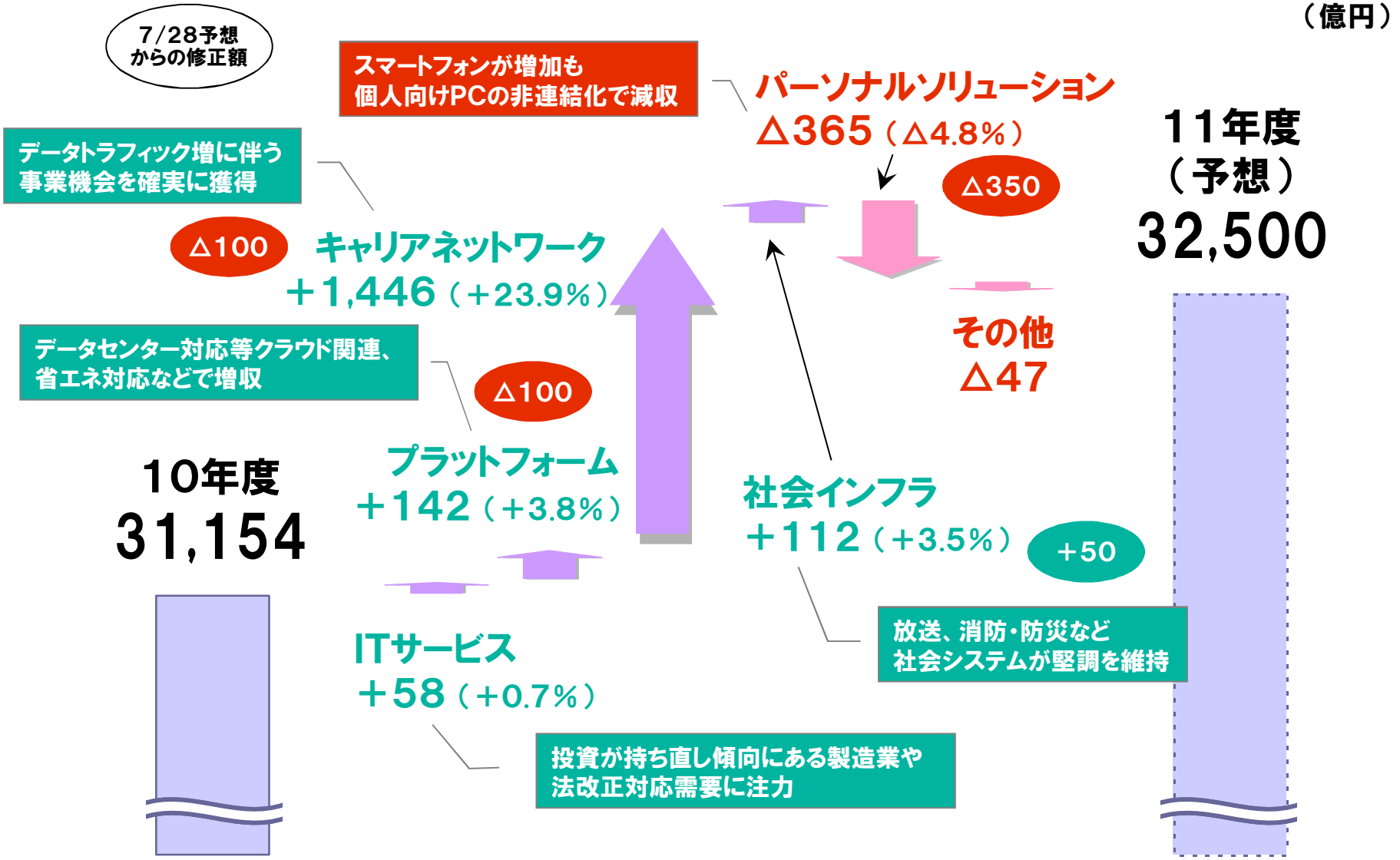
ITサービス	● 投資が持ち直し傾向にある製造業や、法改正対応需要に注力 ● 不採算案件の抑制、生産性・品質向上で増益
プラットフォーム	● データセンター対応等クラウド関連、省エネ対応に注力し増収 ● 売上増に加え、一段の費用効率化と原価低減により増益
キャリアネットワーク	● データトラフィック増に伴う事業機会を確実に獲得 ● 売上伸長により、先行投資を吸収し収益を拡大
社会インフラ	● 放送、消防・防災など社会システムの堅調を維持し増収 ● 売上増および原価低減により増益
パーソナルソリューション	● スマートフォンは増加も個人向けPCの非連結化により減収 ● モバイルターミナルの収益改善により増益
その他	● 電池事業が拡大も液晶事業の非連結化などにより減収 ● 部品事業の売上減に伴い、若干の減益

※ 各セグメントの上段は売上高、下段は営業損益に関するポイント

© NEC Corporation 2011

売上高増減（前年度比）

（億円）

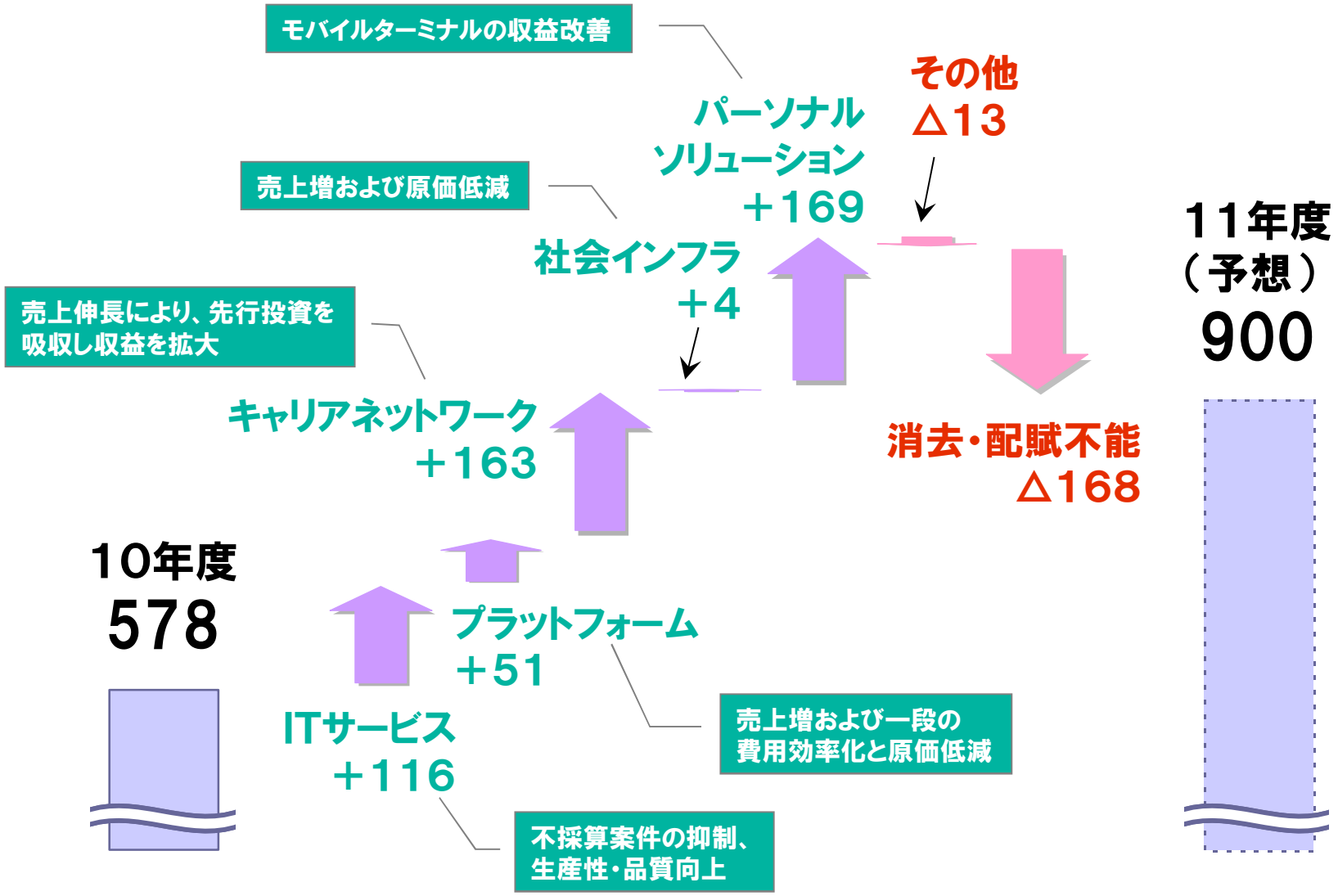


※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

営業損益増減（前年度比）

（億円）



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

ITサービス事業

通期予想

下期

売上高

営業利益率

8.9%　4.1%　6.7%

4,890　4,332　4,473

営業利益

436　179　300

△11.4%　+3.2%

09年度 下期　10年度 下期　11年度 下期（予想）

通期

（億円）

売上高

営業利益率

6.1%　2.7%　4.1%

前年同期比

8,663　8,042　8,100

営業利益

532　214　330

△7.2%　+0.7%

09年度　10年度　11年度（予想）

※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

ITサービス事業

通期予想

売上高　　8,100億円（+0.7%）

△ 投資が持ち直し傾向にある製造業、自治体での法改正対応、
医療機関での電子カルテ導入拡大などの需要を着実に取り込むことで
増収を目指す

△ 受注好調な企業・団体向けクラウドサービスの提案を強化

営業利益　　330億円（+116億円）

△ 不採算案件の抑制に加え、SI革新の推進や
サービスデリバリの効率化などにより増益を目指す

※ 予想値は、2011年10月27日現在、カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

プラットフォーム事業

通期予想

下期

売上高

営業利益率

5.7%　5.2%　7.5%

2,075　1,990　2,160

営業利益

118　104　162

△4.1%　+8.6%

09年度 下期　10年度 下期　11年度 下期（予想）

通期

売上高

（億円）

営業損益率

△ 0.5%　2.4%　3.6%

前年同期比

3,737　3,758　3,900

営業損益

△17　89　140

+0.6%　+3.8%

09年度　10年度　11年度（予想）

※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

プラットフォーム事業

通期予想

売上高　　3,900億円（+3.8%）

△ ソフトウェア ：
サーバ統合・仮想化やクラウド基盤など、データセンター向けを
中心とする運用管理領域の伸長により増収を見込む

▽ ハードウェア ：
データセンター需要に加え、バックアップやシンクライアントなど
BCP対応、省エネニーズに対応する製品の販売に注力

△ 企業ネットワーク ：
スマートフォンを活用したワークスタイル革新ソリューションの展開、
小容量コミュニケーションサーバSL1000シリーズの
新興国市場向け拡販により増収を目指す

営業損益　　140億円（+51億円）

△ 売上増に加え、一段の費用効率化と継続的な原価低減により
増益を目指す

※ 予想値は、2011年10月27日現在、カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

キャリアネットワーク事業

通期予想

下期

売上高

営業利益率

10.1%

9.1%

5.9%

4,558

+36.3%

3,188

3,345

+4.9%

営業利益

190

338

417

09年度 下期

10年度 下期

11年度 下期（予想）

通期

売上高

（億円）

前年同期比

7.6%

営業利益率

6.7%

5.0%

7,500

+23.9%

6,274

6,054

△3.5%

営業利益

313

407

570

09年度

10年度

11年度（予想）

※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

キャリアネットワーク事業

通期予想

売上高　　7,500億円（+23.9%）

△ 国内は、データトラフィック増などの需要拡大による事業機会を獲得し、売上の更なる拡大に注力

△ 海洋システムは大型プロジェクトの確実な遂行と案件獲得による増収を目指す

△ モバイルバックホールはIP化対応の新機種により、ロシア・中南米等における事業拡大を目指す

△ キャリアクラウドなどのサービス＆マネジメントにおける成長に注力

営業利益　　570億円（+163億円）

△ 国内の売上拡大、海洋システム、モバイルバックホールの売上回復による増益

※ 予想値は、2011年10月27日現在、カッコ内の%は前年同期比

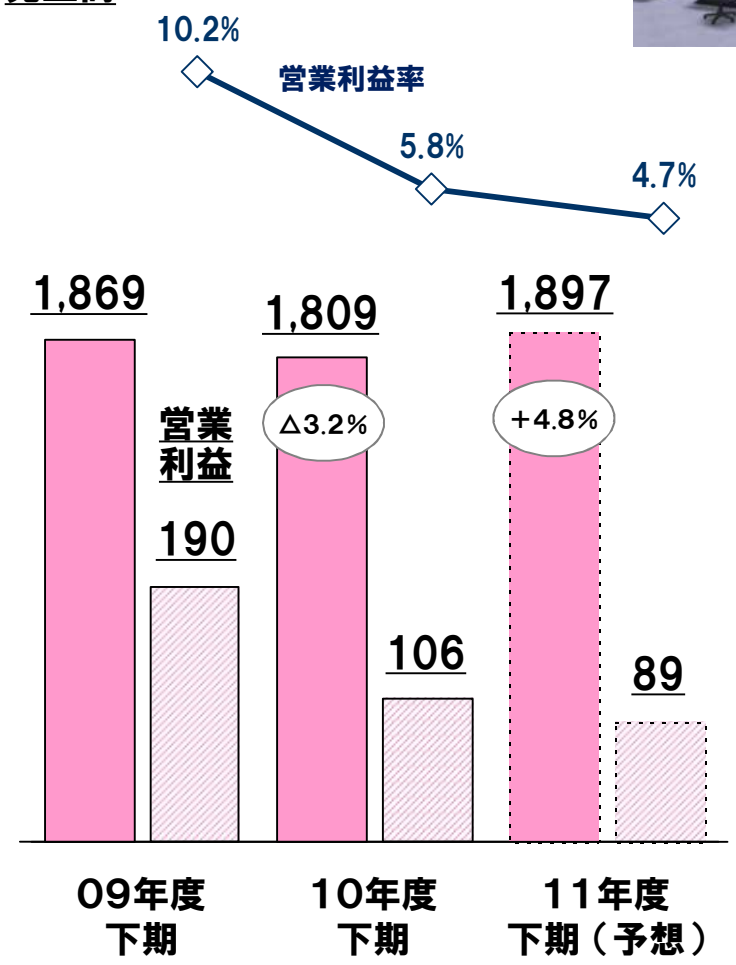
© NEC Corporation 2011

社会インフラ事業

通期予想

下期

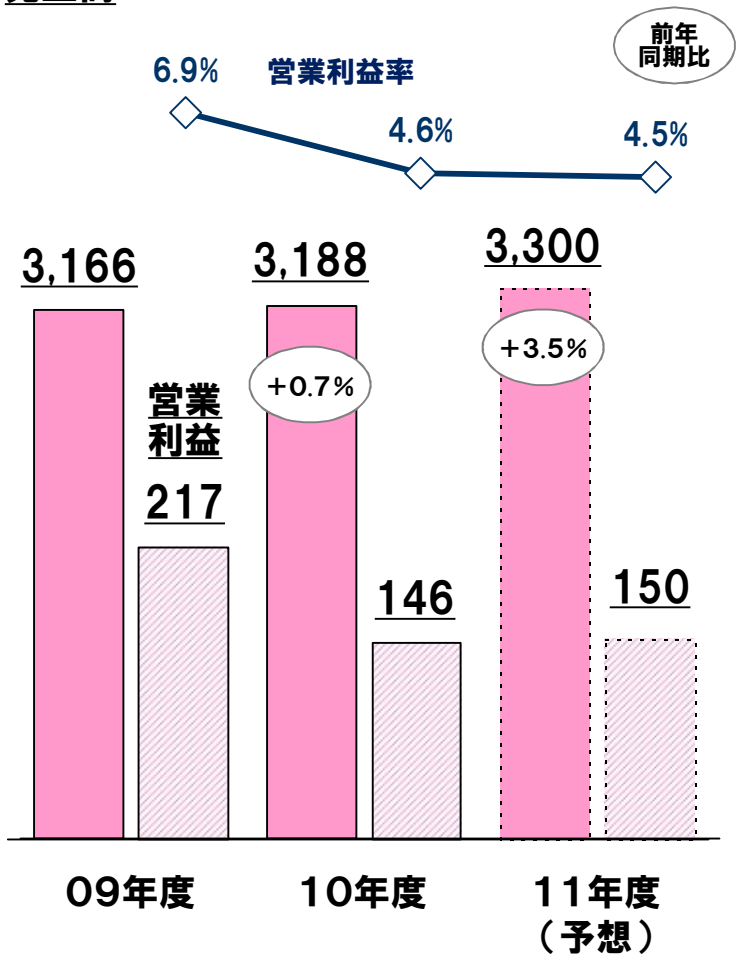
売上高



通期

売上高

（億円）



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

社会インフラ事業

通期予想

売上高　　3,300億円（+3.5%）

△ 航空宇宙・防衛システム分野が厳しいものの、
放送、消防・防災など社会システム分野の増加により増収を目指す

営業利益　　150億円（+4億円）

△ 売上増、原価低減により増益を見込む

※ 予想値は、2011年10月27日現在、カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

パーソナルソリューション事業

通期予想

下期

売上高

営業利益率

	09年度 下期	10年度 下期	11年度 下期（予想）
売上高	3,754	3,745	3,757
営業利益率	2.8%	△ 1.3%	3.1%
モバイルターミナル	1,254	1,481	1,907
PC その他	2,500	2,263	1,850
営業損益	107	△48	116
		△0.3%	+0.3%
			+28.8%
			△18.3%

通期

（億円）

売上高

営業利益率

	09年度	10年度	11年度（予想）
売上高	7,377	7,665	7,300
営業利益率	2.6%	△ 0.2%	2.1%
モバイルターミナル	2,825	3,035	3,570
PC その他	4,552	4,630	3,730
営業損益	189	△19	150
		+3.9%	△4.8%
			△19.4%
			前年同期比

※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

パーソナルソリューション事業

通期予想

売上高　　7,300億円（△4.8%）

△ モバイルターミナル ：

国内外のスマートフォンの拡大により増収を見込む

▽ PCその他 ：

個人向けPCの非連結化に伴い減収

営業利益　　150億円（+169億円）

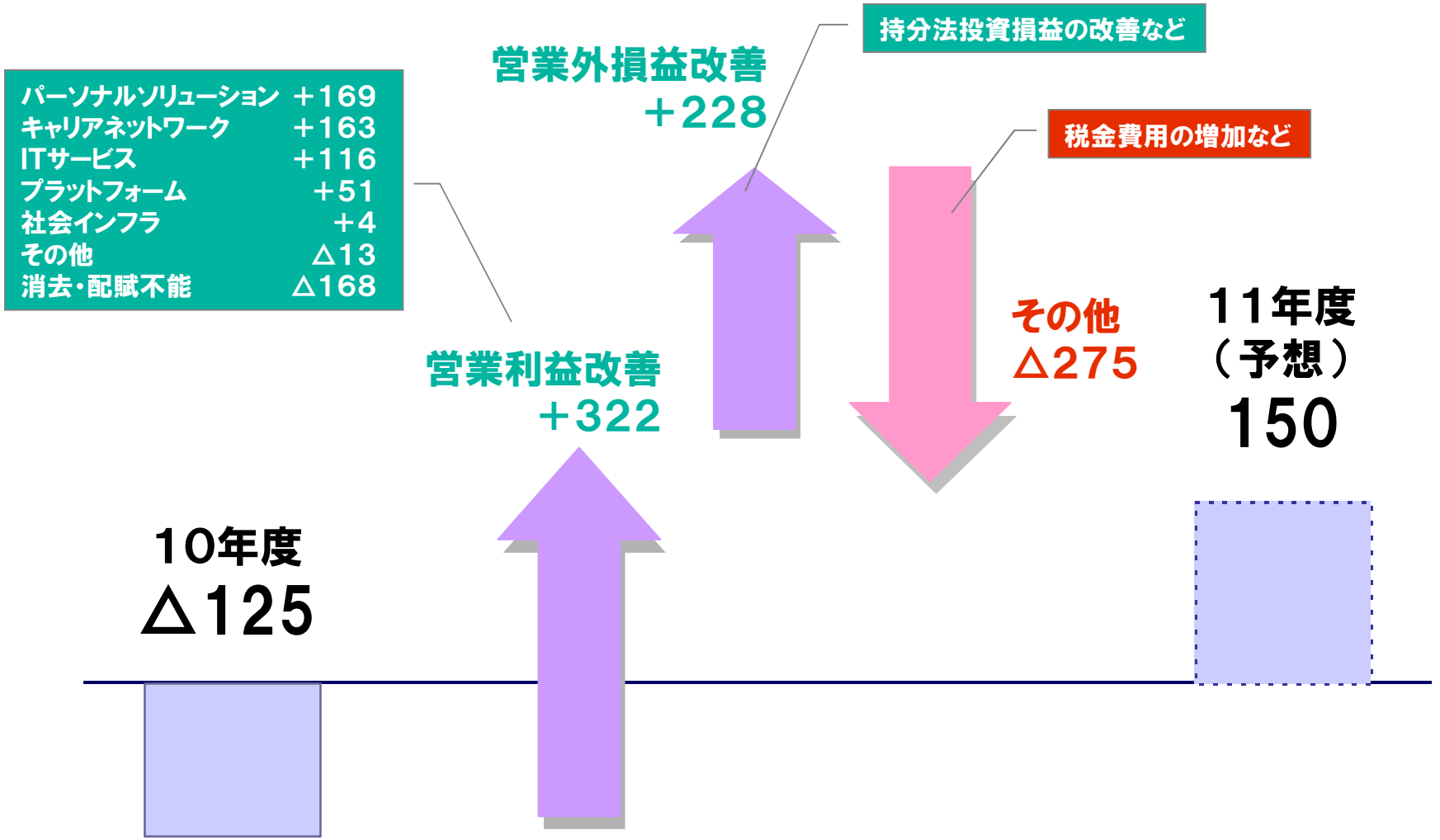
△ モバイルターミナルにおけるスマートフォンへのシフトによる売上増に加えて、固定費他の費用削減や開発効率化によるコスト対応力強化により増益を見込む

※ 予想値は、2011年10月27日現在、カッコ内の%は前年同期比

© NEC Corporation 2011

当期純損益増減（前年度比）

（億円）



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

設備投資額・減価償却費・研究開発費

（単位：億円）

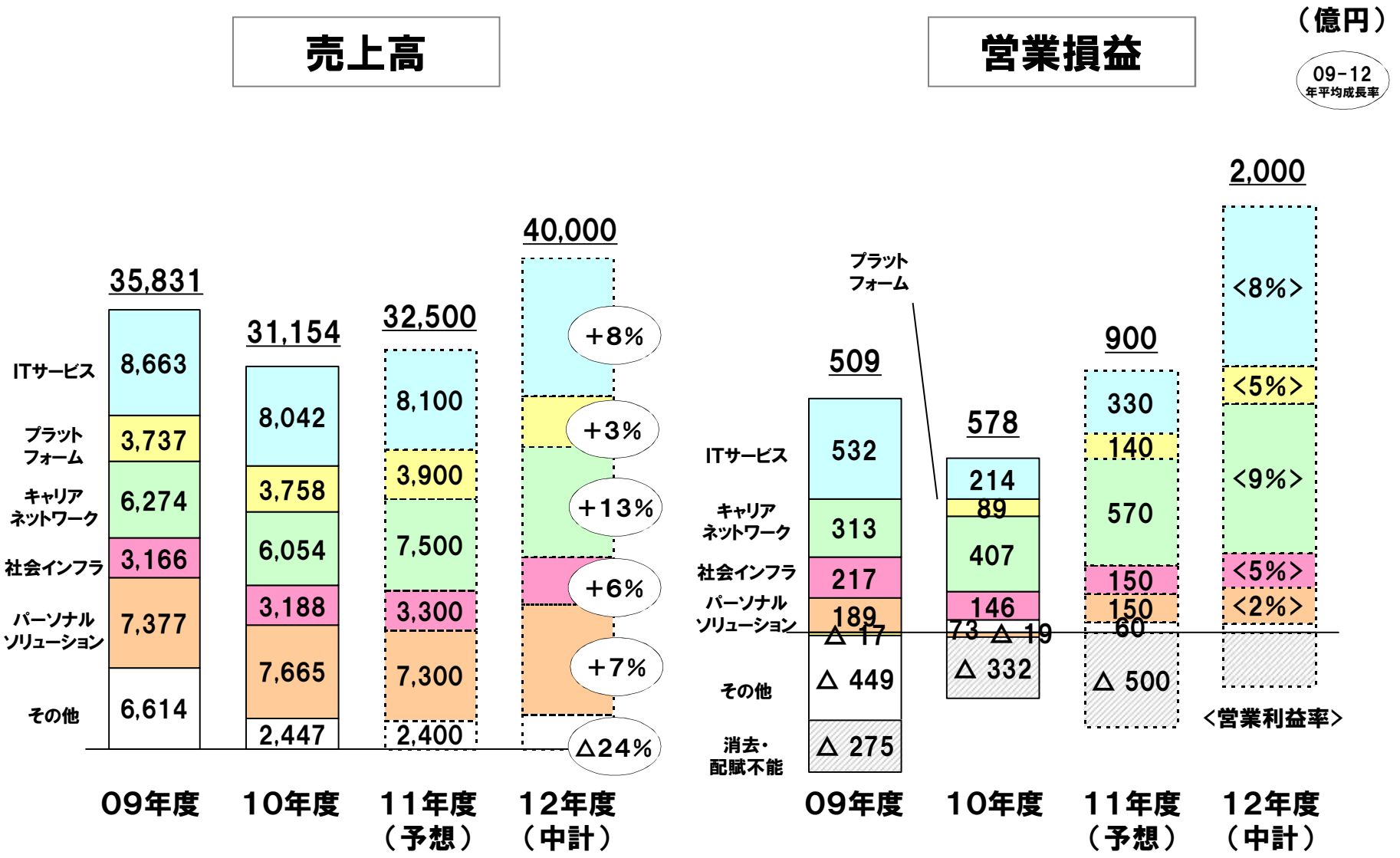
	10年度 実績	11年度 予想（注）	前年度比
設備投資額	529	800	51.4%
減価償却費	621	650	4.7%
研究開発費	1,765	1,850	4.8%
連結売上高比率	5.7%	5.7%	

注：通期予想は、7月28日時点の予想から変更はありません

© NEC Corporation 2011

中期経営計画V2012の進捗

セグメント別 中期経営計画V2012



※ 予想値は、2011年10月27日現在

© NEC Corporation 2011

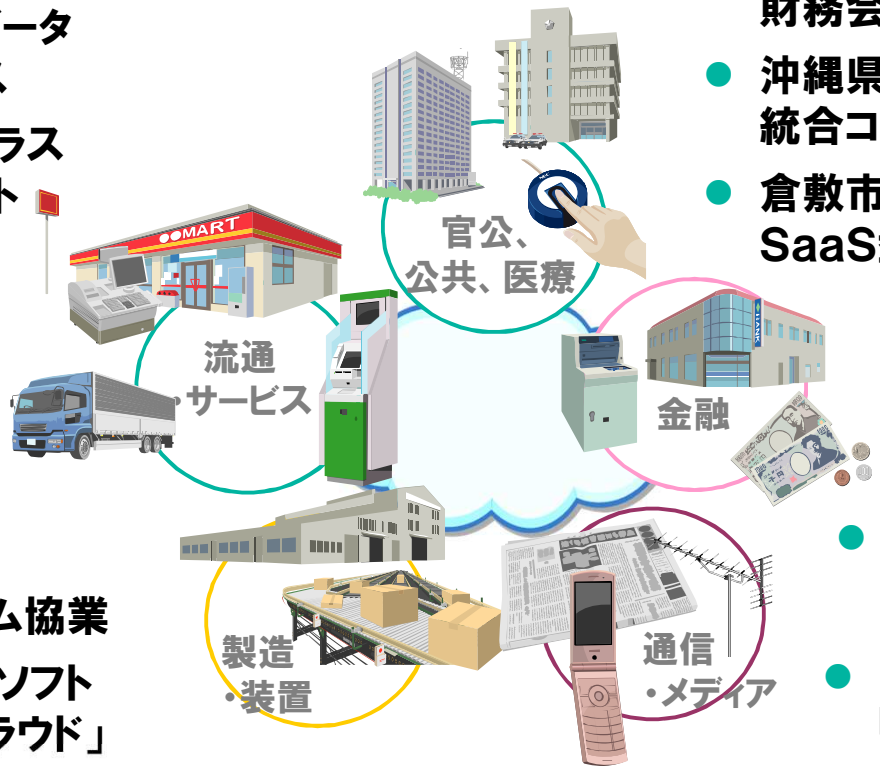
V2012に向けた取り組み状況

重点領域	主な取り組み
クラウド	● 自治体向けクラウドの展開 ● クラウド活用による新ビジネス創造 ● データセンター戦略、プラットフォーム戦略の推進 ● 国内LTE商用システムの対応
グローバル	● CODC（クラウド指向データセンター）事業の立ち上げ ● モバイルバックホール、海洋システムの拡大 ● キャリアクラウドの横展開 ● ワイヤレスブロードバンドアクセスの展開促進
新規事業	● 自動車用電池の需要拡大に対応する生産体制の拡充 ● 家庭用蓄電システムの開発・販売開始 ● スマートエネルギーでのパートナー戦略の展開 ● スマートフォンMEDIASの国内携帯3キャリアへの展開

© NEC Corporation 2011

クラウドの取り組み／受注事例

- クックパッド 会計システム
- ホテル小田急サザンタワー
  インターネット予約データ
  変換クラウドサービス
- エンタテインメントプラス
  SaaS型電子チケット
  発行・認証サービス
- セシール
  間接材購買サービス



- 神奈川県下10町村
  財務会計システム
- 沖縄県石垣市・竹富町
  統合コミュニケーションシステム
- 倉敷市 玉島第一病院
  SaaS型電子カルテサービス

- KDDI
  LTE無線基地局装置出荷
- M2Mソリューション
  「CONNEXIVE」提供開始

CONNEXIVE

- 三菱電機
  生産管理システム協業
- 大林組、グラフィソフト
  「スマートBIMクラウド」

- NEC関西第二データセンター開設
- NEC北海道データセンター着工開始

© NEC Corporation 2011

グローバル展開の取り組み／受注事例

- フィリップス
  デジタル病理画像
  診断支援システム協業

- 東軟集団 クラウドサービス協業
- 中国 北京宝供福田物流
  運送管理システム
- 九州通医薬集団
  医薬品物流管理
  ソリューション協業

- 「iPASOLINK」
  55カ国の約100社
  11万台以上受注

- ユニクロ
  デジタルサイネージシステム

- スイス ポスト
  郵便自動化システム

- Cisco
  LTE商用ネットワーク構築協業

- クウェート Zain
  フェムトセルシステム

- タイ アマタ工業団地
  SaaS型クラウドサービス

- ジェネシスホスティング
  プログラマブルフロー

- ネットクラッカー
  インド スーベックス社
  アクティベーション事業買収
- 「PASOLINK」
  インド生産決定
- インド Trimax
  クラウド協業

- シンガポールSTEE　クラウドサービス協業
- ポスマレーシア　郵便自動化システム
- インドネシア アルファマート POS端末

- ブラジル
  スマートシティ
  開発プロジェクト参画

- 中南米事業統括会社
  「NECラテンアメリカ」設立

- 大型海底ケーブルプロジェクト「SJC」
- モルジブ 光海底ケーブルプロジェクト

© NEC Corporation 2011

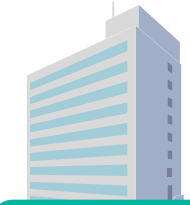
スマートエネルギー事業への取り組み

電気自動車充電インフラ

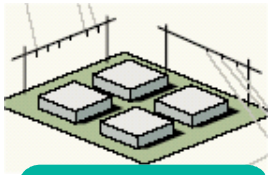
電気自動車

家庭

店舗



ビル



系統

- 家庭用蓄電システム販売開始
- ホームエネルギー・マネジメントシステム（HEMS）販売開始
- 横浜市 次世代サービスステーション 蓄電・充電統合システム実証事業開始
- マンガン系リチウムイオン二次電池 寿命を従来比2倍以上に向上する技術を開発
- 東京大学、産業技術総合研究所と再生可能エネルギーを導入しやすくする新しい電力網を開発

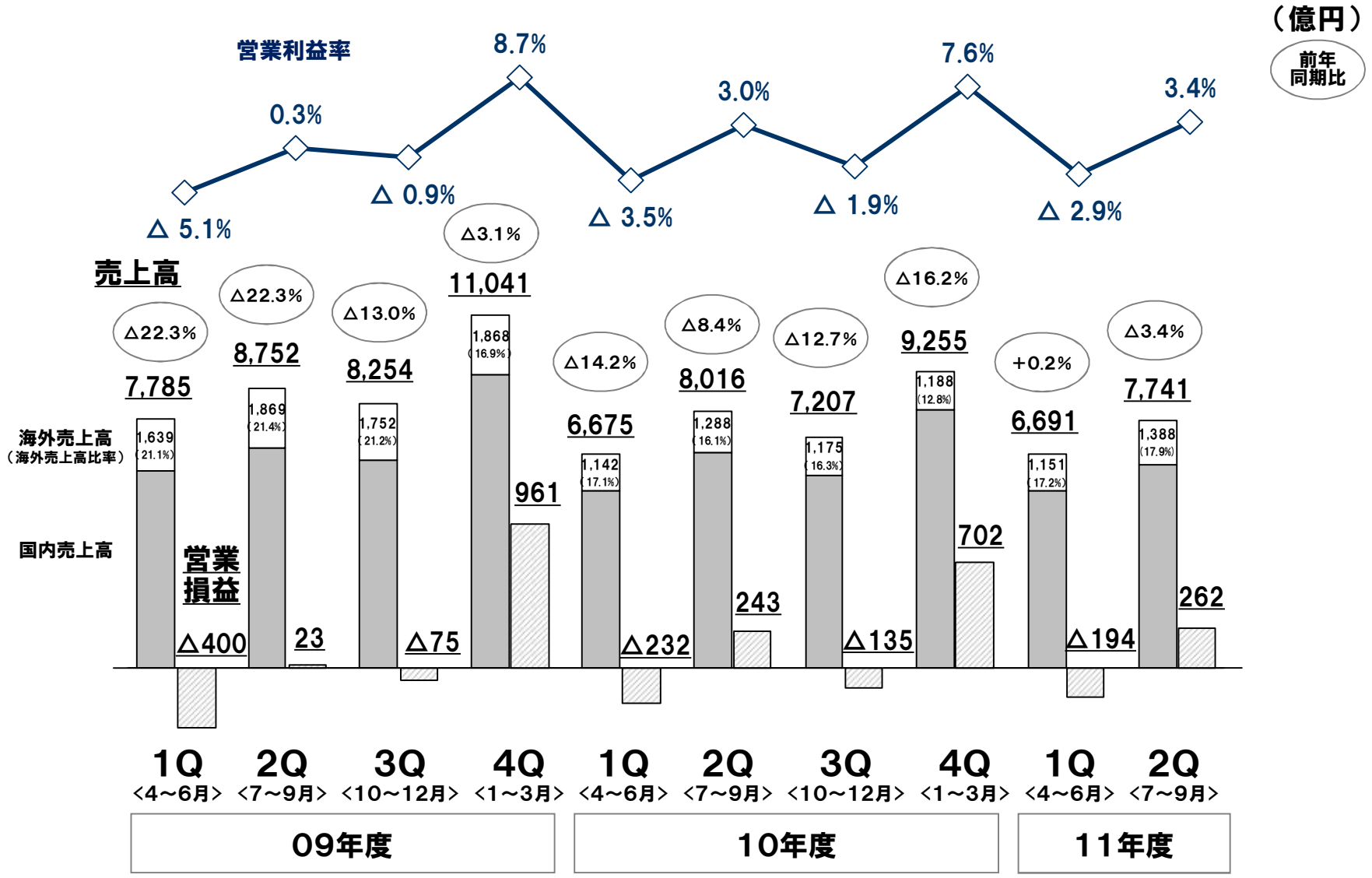
- イタリア ENEL
  次世代スマートグリッド
  システム共同開発

- マレーシア グリーン
  タウンシップ構想
  実現のための基礎調査
- インドネシア
  インフラ・システム
  輸出促進調査等委託事業
- ブラジル
  スマートシティ
  開発プロジェクト参画

© NEC Corporation 2011

参考資料（業績データ）

全社売上高・営業損益推移



© NEC Corporation 2011

ITサービス事業 売上高・営業損益推移

（億円）

前年同期比

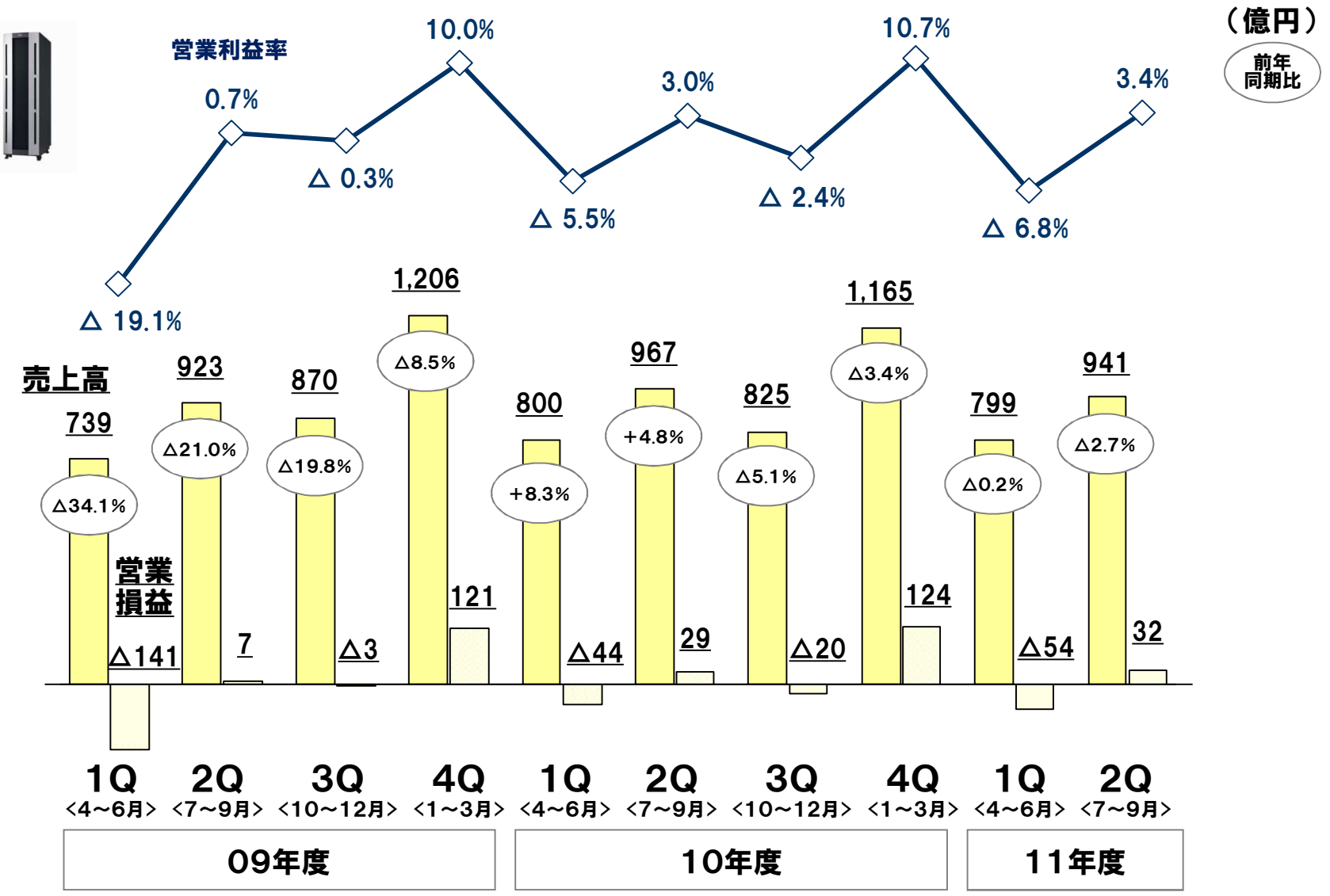
営業利益率

	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>	3Q <10～12月>	4Q <1～3月>	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>	3Q <10～12月>	4Q <1～3月>	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>
営業利益率	△0.4%	4.8%	1.8%	13.3%	△3.5%	4.4%	△3.9%	9.3%	△4.7%	5.0%
売上高	1,676	2,098	1,876	3,015	1,612	2,097	1,710	2,622	1,575	2,052
前年同期比	△7.7%	△10.8%	△1.4%	△7.7%	△3.8%	0.0%	△8.8%	△13.0%	△2.3%	△2.2%
営業損益	△6	102	34	402	△57	92	△66	245	△74	103

09年度　10年度　11年度

© NEC Corporation 2011

プラットフォーム事業 売上高・営業損益推移



© NEC Corporation 2011

キャリアネットワーク事業 売上高・営業損益推移

（億円）

前年同期比

営業利益率

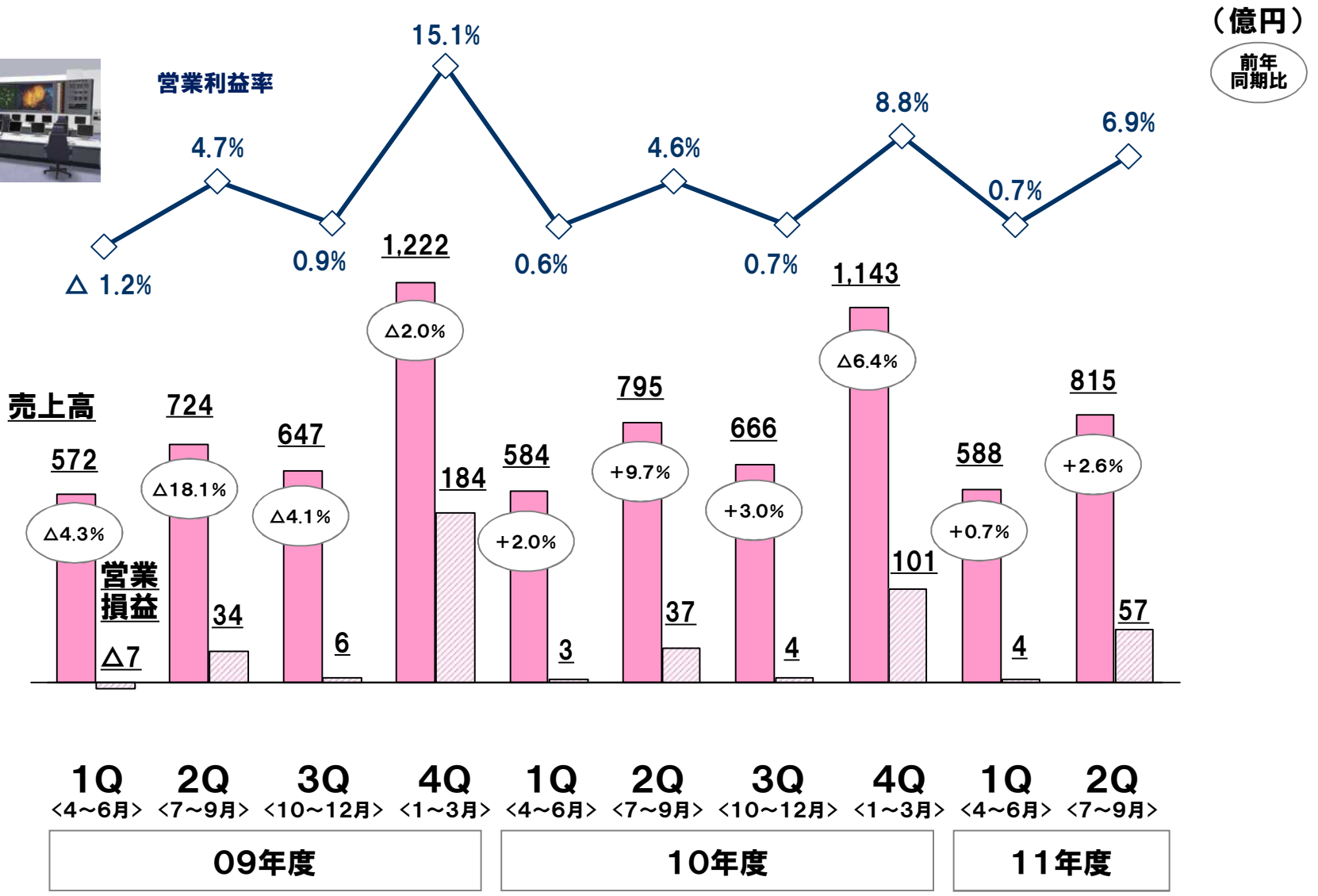
	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>	3Q <10～12月>	4Q <1～3月>	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>	3Q <10～12月>	4Q <1～3月>	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>
営業利益率	0.4%	7.1%	1.4%	9.6%	△ 5.1%	8.4%	4.0%	14.8%	1.4%	8.3%
売上高	1,417	1,669	1,429	1,759	1,168	1,542	1,457	1,887	1,319	1,623
前年同期比	△17.1%	△25.9%	△19.8%	△24.4%	△17.6%	△7.6%	+2.0%	+7.3%	+12.9%	+5.3%
営業損益	5	118	20	169	△60	130	58	279	18	135

09年度　10年度　11年度

© NEC Corporation 2011

社会インフラ事業 売上高・営業損益推移

（億円）



© NEC Corporation 2011

パーソナルソリューション事業 売上高・営業損益推移

（億円）

前年同期比

営業利益率

4.6%　△0.4%　2.0%　3.6%　△0.2%　1.6%　△0.8%　△1.8%　0.7%　1.2%

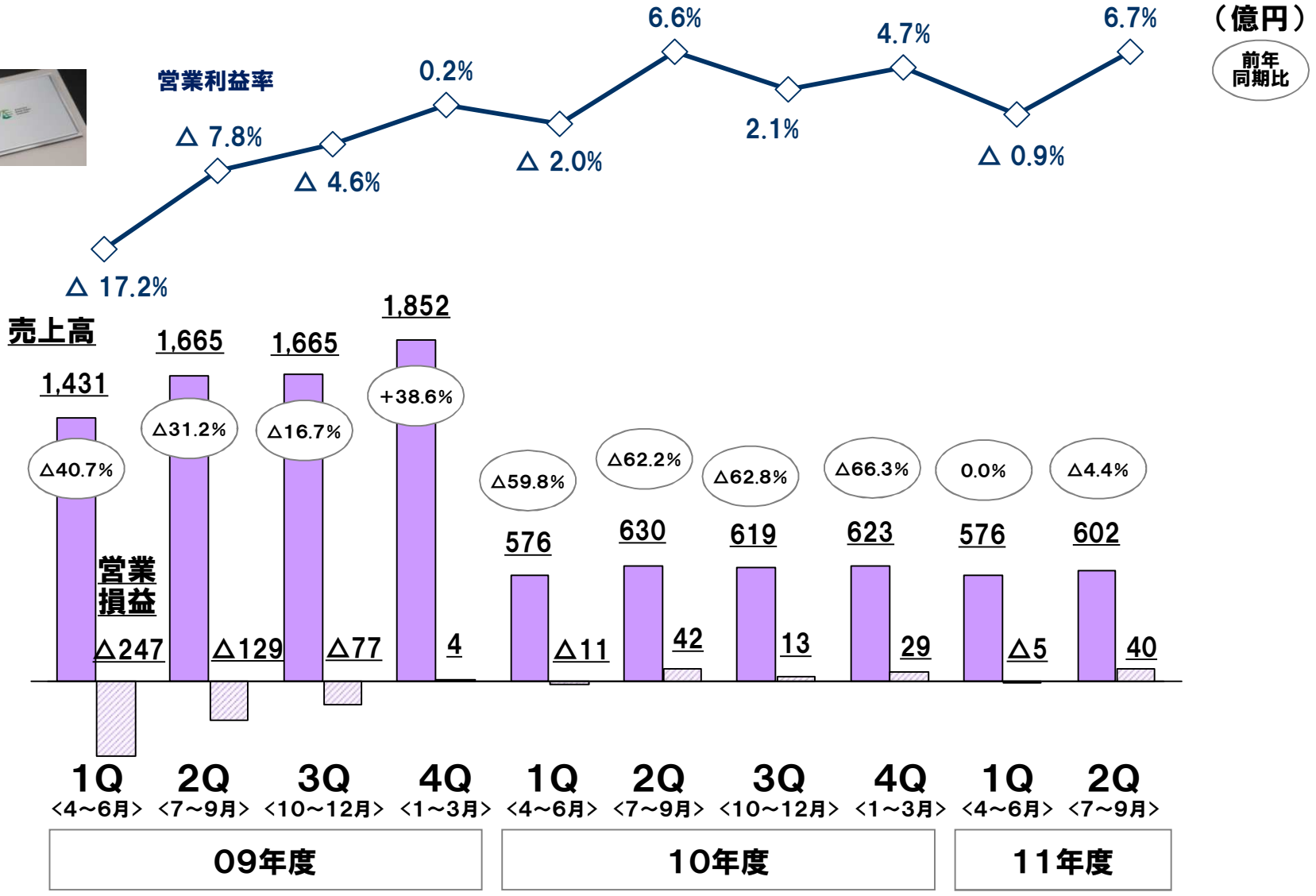
売上高

	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>	3Q <10～12月>	4Q <1～3月>	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>	3Q <10～12月>	4Q <1～3月>	1Q <4～6月>	2Q <7～9月>
前年同期比	△17.1%	△23.6%	△13.4%	+4.6%	△0.7%	+18.6%	+9.2%	△8.7%	△5.2%	△14.0%
売上高	1,949	1,674	1,767	1,987	1,935	1,985	1,930	1,815	1,835	1,708
モバイルターミナル	932	639	593	661	791	763	803	678	795	868
PC その他	1,017	1,035	1,174	1,326	1,144	1,223	1,127	1,137	1,040	840
営業損益	89	△7	34	72	△4	33	△16	△32	13	21

09年度　10年度　11年度

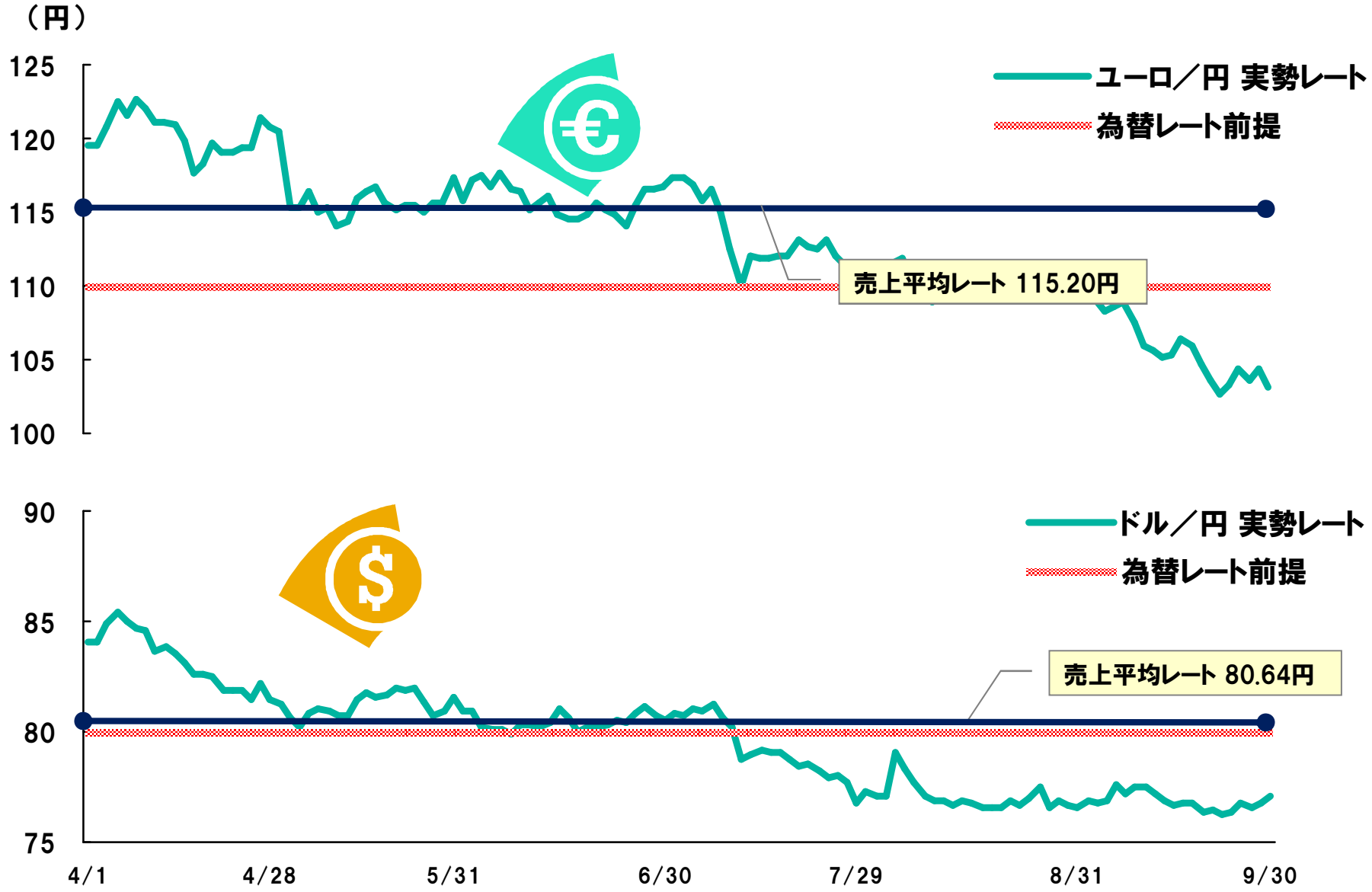
© NEC Corporation 2011

その他 売上高・営業損益推移



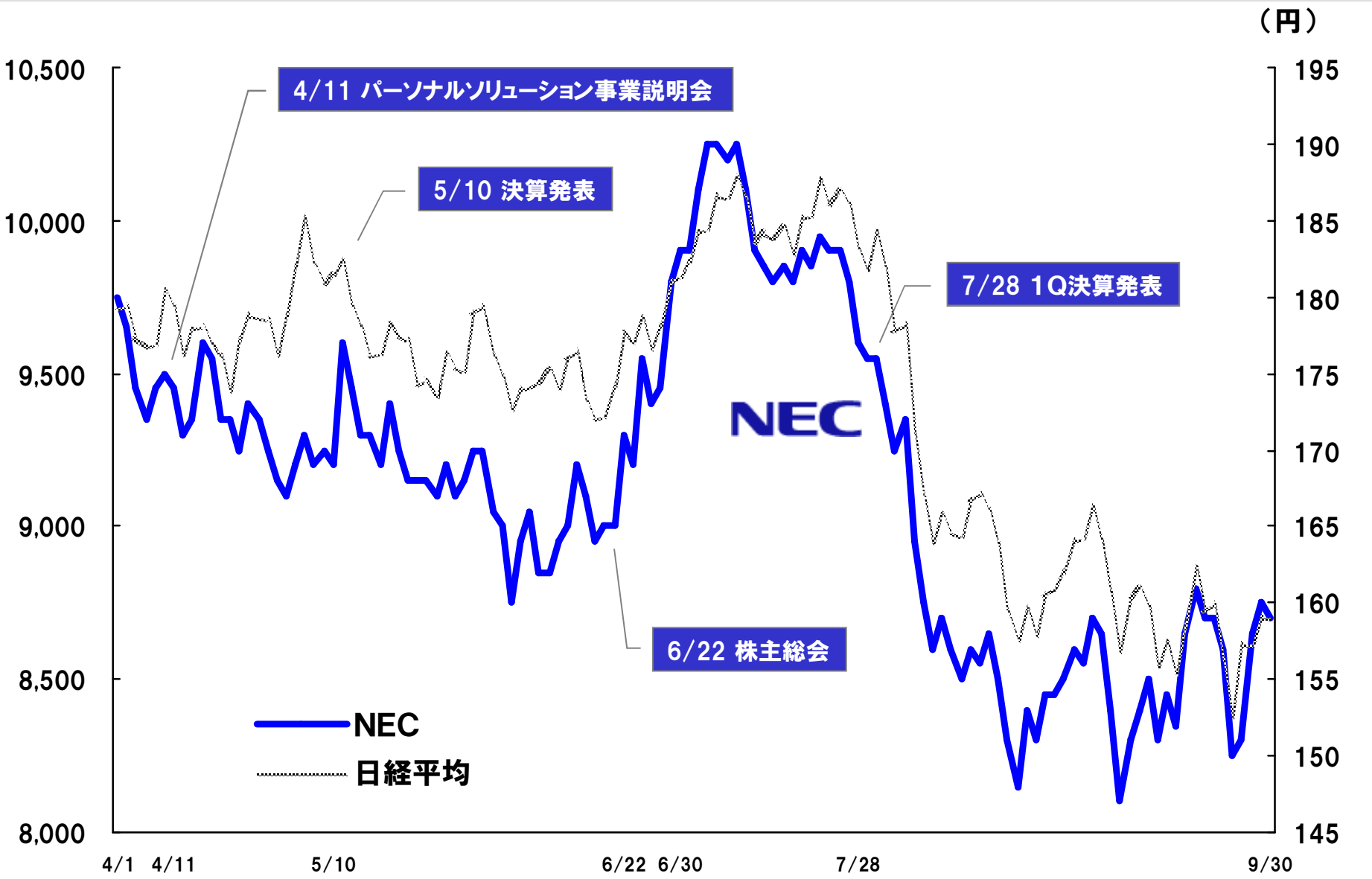
© NEC Corporation 2011

為替レートの推移



© NEC Corporation 2011

株価の推移



© NEC Corporation 2011

＜将来予想に関する注意＞

本資料には日本電気株式会社および連結子会社（以下NECと総称します。）の戦略、財務目標、技術、製品、サービス、業績等に関する将来予想に関する記述が含まれています。将来予想は、NECが金融商品取引所や関東財務局長等の規制当局に提出する他の資料および株主向けの報告書その他の通知に記載されている場合があります。NECは、そのような開示を行う場合、将来予想に関するセーフハーバー（safe-harbor）ルールに準拠しています。これらの記述は、現在入手可能な仮定やデータ、方法に基づいていますが、そうした仮定やデータ、方法は必ずしも正しいとは限らず、NECは予想された結果を実現できない場合があります。また、これら将来予想に関する記述は、あくまでNECの分析や予想を記述したものであって、将来の業績を保証するものではありません。このため、これらの記述を過度に信頼することは控えるようお願いします。また、これらの記述はリスクや不確定な要因を含んでおり、様々な要因により実際の結果とは大きく異なりうることをあらかじめご了承願います。実際の結果に影響を与える要因には、(1) NECの事業領域を取り巻く国際経済・経済全般の情勢、(2) 市場におけるNECの製品、サービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力、(3) 激しい競争にさらされた市場においてNECが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供し続けていくことができる能力、(4) NECが中国等の海外市場において事業を拡大していく能力、(5) NECの事業活動に関する規制の変更や不透明さ、潜在的な法的責任、(6) 市場環境の変化に応じてNECが経営構造を改革し、事業経営を適応させていく能力、(7) 為替レート（特に米ドルと円との為替レート）の変動、(8) NECが保有する上場株式の減損をもたらす株価下落など、株式市場における好ましくない状況や動向、(9) NECに対する規制当局による措置や法的手続きによる影響等があります。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、NECがこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。

本資料に含まれる経営目標は、予測や将来の業績に関する経営陣の現在の推定を表すものではなく、NECが事業戦略を遂行することにより経営陣が達成しようと努める目標を表すものです。

本資料に含まれる記述は、有価証券の募集を構成するものではありません。いかなる国・地域においても、法律上証券の登録が必要となる場合は、有価証券の登録を行う場合または登録の免除を受ける場合を除き、有価証券の募集または売出しを行うことはできません。

（注）

当社の連結財務諸表作成に関する会計基準は「日本会計基準」を採用しています。

年度表記について、2009年度は2010年3月期、2010年度は2011年3月期（以下同様）を表しています。